

令和6年度  
城東区民アンケート結果

令和7年3月

大阪市城東区役所

# 目次

## 1. 調査の概要

1-1.	調査目的	3
1-2.	調査方法	3
1-3.	調査内容	3
1-4.	配布・回収結果	3
1-5.	調査結果の見方	4
1-6.	標本誤差	4
1-7.	標本の代表性	5

## 2. アンケートの結果

問1	区役所からの情報の入手先	7
問2	広報誌で充実してほしい記事	8
問3	区役所の取組みに対する思い	9
問4	区役所の職員の対応や設備への満足度	10
問5	区役所の職員の対応や設備への不満の理由	11
問6	住民同士の「つながり」等に対する感じ方	14
問7	防災活動の取組みに対する感じ方	15
問8	広報誌や SNS 等の防災に関する情報に対する防災意識の感じ方	16
問9	災害に備えた備蓄品の準備	17
問10	防災士養成講座受講への関心度	18
問11	防犯の取組みに対する感じ方	19
問12	まちの安全に対する感じ方	20
問13	防犯の取組みが安全と感じない理由	21
問14	マイナンバーカードの取得有無	24
問15	マイナンバーカードを取得しない理由	25
問16	証明書取得によるコンビニ交付サービスの利用有無	26
問17	マイナンバーカードサービスの認知度	27
問18	中学生以下の子どもの子育て有無	28
問19	城東区で子どもを育てたい思い	29
問20	子育て支援事業の参加有無	30
問21	子育て支援事業の開催情報の入手先	31
問22	健康に配慮した食事への思い	32
問23	朝食摂取の有無	33
問24	年齢	34
問25	家族構成	34
問26	居住年数	35
問27	お住まいの地域	35

(参考)	クロス集計	別紙
------	-------	----

# 1. 調査の概要

## 1-1. 調査目的

城東区役所では、区の運営方針に基づき、経営課題の解決に向けさまざまな取り組みを行っています。  
今回は、区の情報発信などについて、区民の皆様が現時点でどのように感じておられるかを把握し、今後の事業に役立てるためにアンケートを実施しました。

## 1-2. 調査方法

調査区域：城東区全域

調査対象：住民基本台帳および外国人登録から無作為抽出をした、18歳以上の2,000人

調査時期：令和7年1月15日（水）～令和7年1月28日（火）

調査方法：郵送による配布・回収及び大阪市行政オンラインシステムによるアンケート

## 1-3. 調査内容

アンケート調査の内容は、以下のとおりです。

### ■アンケート調査の項目

問1	区役所からの情報の入手先	問14	マイナンバーカードの取得有無
問2	広報誌で充実してほしい記事	問15	マイナンバーカードを取得しない理由
問3	区役所の取組みに対する思い	問16	証明書取得によるコンビニ交付サービスの利用有無
問4	区役所の職員の対応や設備への満足度	問17	マイナンバーカードサービスの認知度
問5	区役所の職員の対応や設備への不満の理由	問18	中学生以下の子どもの子育て有無
問6	住民同士の「つながり」等に対する感じ方	問19	城東区で子どもを育てたい思い
問7	防災活動の取組みに対する感じ方	問20	子育て支援事業の参加有無
問8	広報誌やSNS等の防災に関する情報に対する防災意識の感じ方	問21	子育て支援事業の開催情報の入手先
問9	災害に備えた備蓄品の準備	問22	健康に配慮した食事への思い
問10	防災士養成講座受講への関心度	問23	朝食摂取の有無
問11	防犯の取組みに対する感じ方	属性	
問12	まちの安全に対する感じ方	問24	年齢
問13	防犯の取組みが安全と感じない理由	問25	家族構成
		問26	居住年数
		問27	お住まいの地域

## 1-4. 配布・回収結果

回答者数：758人（郵送による回答468人、大阪市行政オンラインシステムによる回答290人）

回答率：37.9%

## 1-5. 調査結果の見方

- ・回答結果の割合「%」は、小数点以下第1位を四捨五入したものです。このため、単数回答（複数の選択肢から1つの選択肢を選ぶ方式）であっても合計値が100%にならない場合があります。
- ・複数回答（複数の選択肢から2つ以上の選択肢を選ぶ形式）の場合、回答は選択肢の有効回答数に対して、それぞれの割合を示しています。そのため、合計が100%を超える場合があります。
- ・図表中の「無回答」とは、回答が示されていない、または回答の判別が困難なものです。
- ・図表中の「n」（サンプル数）は有効標本数（集計対象者総数）、あるいは分類別の該当対象者数を示しています。
- ・数値に関する記述は下記の基準にしたがっています。

例：	3割	30%
	約3割	28～29%、31～32%
	3割強	33～34%
	3割半	35%
	4割弱	36～37%

## 1-6. 標本誤差

今回の調査は標本調査として実施しています。標本誤差は、標本による測定値(調査の結果)に基づいて、母集団値を推定するときの誤差の目安となります。

しかし、1-4. 配布・回収結果で示した通り回答率は37.9%に留まっています。そして、後述する1-7. 標本の代表性で述べる通り標本(アンケート回答者集団)は各年齢区分間において母集団に対する代表性を有しない(偏りがある)と判断されています。

理論的に求められる標本誤差については次の式で算出できますが、上記の理由から本調査の結果には標本誤差以外に大きな非標本誤差が発生している可能性が高く、本調査の結果を母比率の推定値として用いる場合にはこの点に留意する必要があります。

信頼度95%で推定した場合の信頼区間1/2幅(標本誤差)は、次の式で算出されます。

$$\text{標本誤差} = 1.96 \times \sqrt{\frac{P \times (1-P)}{n}}$$

■年代別 回答比率ごとの標本誤差

(単位：%)

	回答比率 (P) 回答者数 (n)	5%	10%	15%	20%	25%	30%	35%	40%	45%	50%
		95%	90%	85%	80%	75%	70%	65%	60%	55%	50%
全体	758	1.6	2.1	2.5	2.8	3.1	3.3	3.4	3.5	3.5	3.6
30代以下	154	3.4	4.7	5.6	6.3	6.8	7.2	7.5	7.7	7.9	7.9
40～50代	258	2.7	3.7	4.4	4.9	5.3	5.6	5.8	6.0	6.1	6.1
60代以上	329	2.4	3.2	3.9	4.3	4.7	5.0	5.2	5.3	5.4	5.4

例えば、問3の「区役所が様々な取組み（施策・事業・イベントなど）について、企画・計画段階から区民の参画や協働を得るように努めているか」の結果を見ると、『肯定的意見の割合』（「思う」＋「ある程度思う」）は54%で、ここから導き出される標本誤差の数値は、表にある最も近い値(55%)の標本誤差の数値3.5%です。

つまり、母集団を対象にこの調査を行なったところ、「肯定的意見の割合」が54%の前後3.5%の区間内、すなわち50.5%～57.5%の区間内にあることが95%の確率で期待されるということを意味しています。

1-7. 標本の代表性

母比率の推定などの統計的推定を行うためには、標本(回答者集団)が母集団に対する代表性を有している必要があります。この点について検証するため、適合度検定を行います。検定する仮説は次のとおりです。

(帰無仮説) 標本は母集団に対する代表性を有する (偏りが無い)

(対立仮説) 標本は母集団に対する代表性を有しない (偏りがある)

有意水準は5%に設定し、検定から得られるP値が有意水準を上回るかどうかで判断します。

(なお、有意水準は「判断が誤っていることをどの程度まで許容するか」を決める基準で事前に決定します。これを5%にするということは、判断が誤っている確率を5%までは許容するという事です。また、P値は「帰無仮説が正しいとした場合に、観測された状態を含め、より極端な状態が観測される確率」です。今回の帰無仮説は「標本は母集団に対する代表性を有する」です。これは「標本は母集団から無作為抽出されたものである」と同義ですので、P値は「母集団から無作為に抽出した場合に、回答者集団のような偏りを含め、もっと偏った集団が抽出される確率」ということになります。)

■母集団の大きさ（N）（令和6年9月現在の住民基本台帳人口）

（単位：人）

	30代以下	40～50代	60代以上	合計
全体	43,294	50,666	52,369	146,329

■有効回答者数（n）

（単位：人）

	30代以下	40～50代	60代以上	合計
全体	154	258	329	741

■有効回答者数の母集団の大きさに対する割合（n/N）

（単位：%）

	30代以下	40～50代	60代以上	合計
全体	0.36	0.51	0.63	0.51

■適合度検定によるP値の算出

各年齢区分間におけるP値	1.81%
--------------	-------

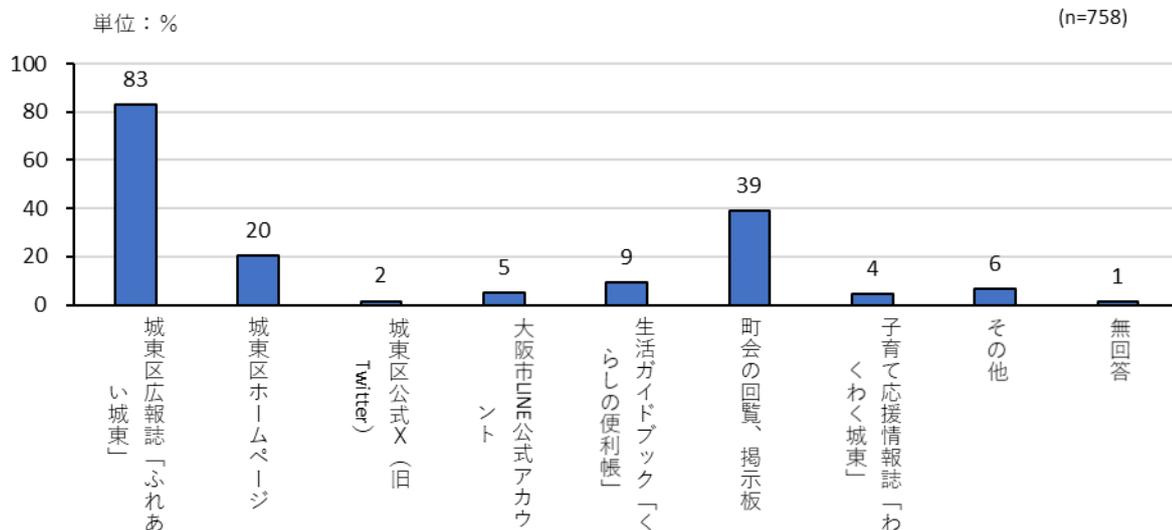
適合度検定から得られる各年齢区分間におけるP値は1.81%であり有意水準を下回っていることから、帰無仮説が棄却され、対立仮説が採択されます。つまり、標本は各年齢区分間において母集団に対する代表性を有しない（偏りがある）と判断されます。

## 2. アンケートの結果

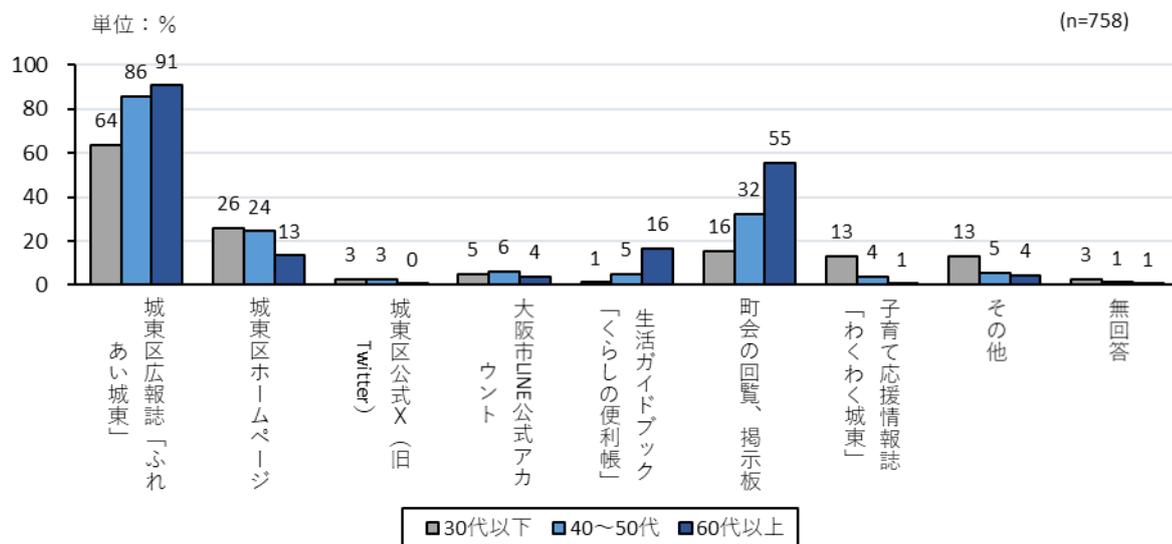
問1 あなたは、城東区役所からの情報を主に何から入手していますか。  
(回答はいくつでも)

●区役所からの情報の入手先（複数回答）

■全体



■年代（3区分）別



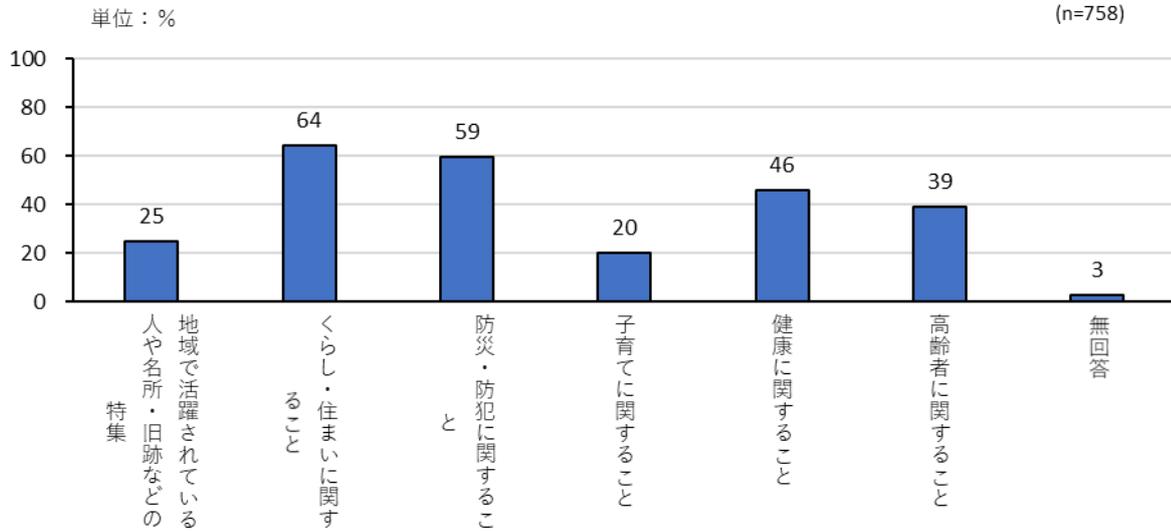
### 城東区広報誌「ふれあい城東」の割合が最も高く約8割強

- ・区役所からの情報の入手先についてみると、「城東区広報誌「ふれあい城東」」が83%と最も高く、次いで「町会の回覧、掲示板」が39%、「城東区ホームページ」が20%の順となっている。
- ・年代3区分別にみると、『60代以上』の「城東区広報誌「ふれあい城東」」が91%と他の年代と比べて最も高くなっている。

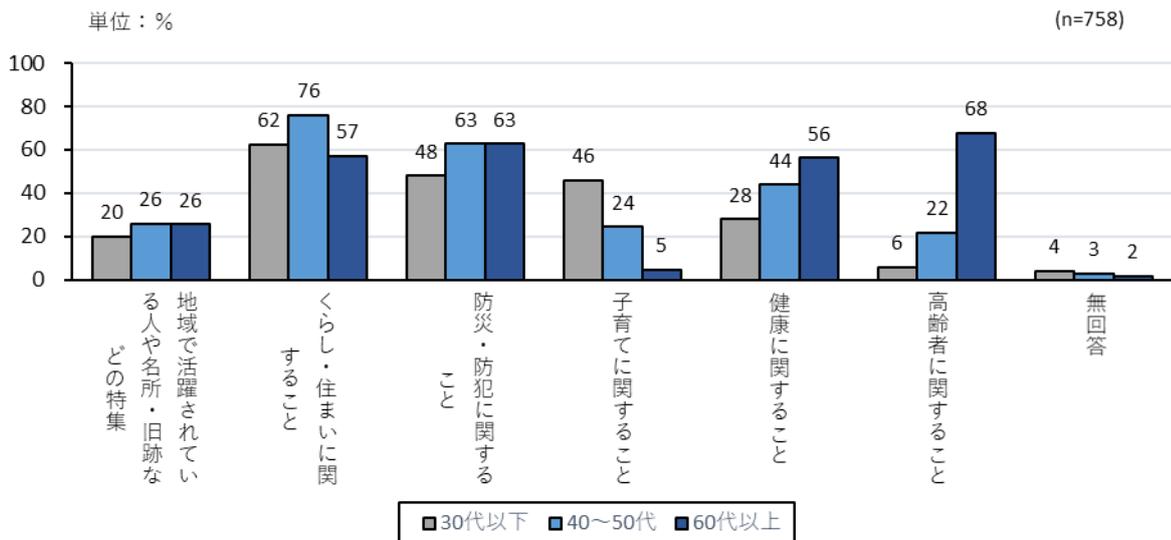
問2 城東区広報誌「ふれあい城東」で、充実してほしい記事はどれですか。  
(回答はいくつでも)

●広報誌で充実してほしい記事（複数回答）

■全体



■年代（3区分）別

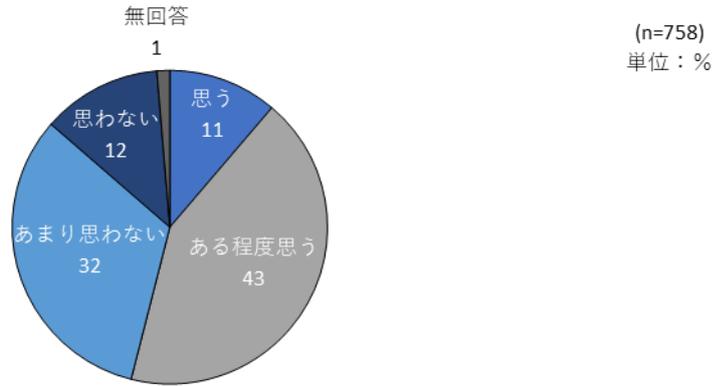


「くらし・住まいに関すること」の割合が最も高く6割強

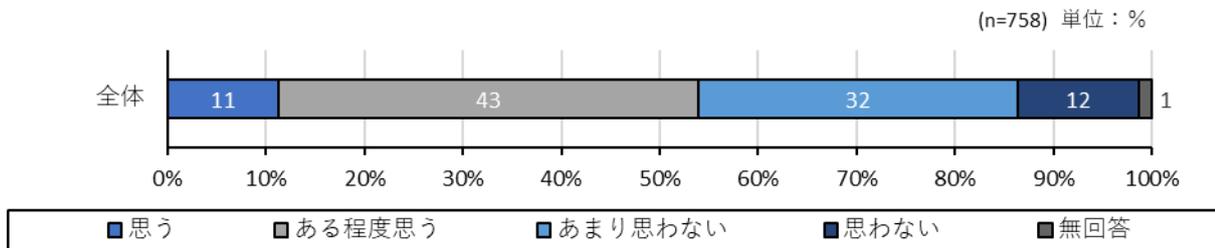
- ・ 広報誌で充実してほしい記事についてみると、「くらし・住まいに関すること」が64%と最も高く、次いで「防災・防犯に関すること」が59%、「健康に関すること」が46%の順となっている。
- ・ 年代3区分別にみると、『40代~50代』の「くらし・住まいに関すること」が76%と他の年代と比べて最も高くなっている。

問3 あなたは、区役所が様々な取組み（施策・事業・イベントなど）について、企画・計画段階から区民の参画や協働を得るように努めていると思いますか。  
（回答は1つだけ）

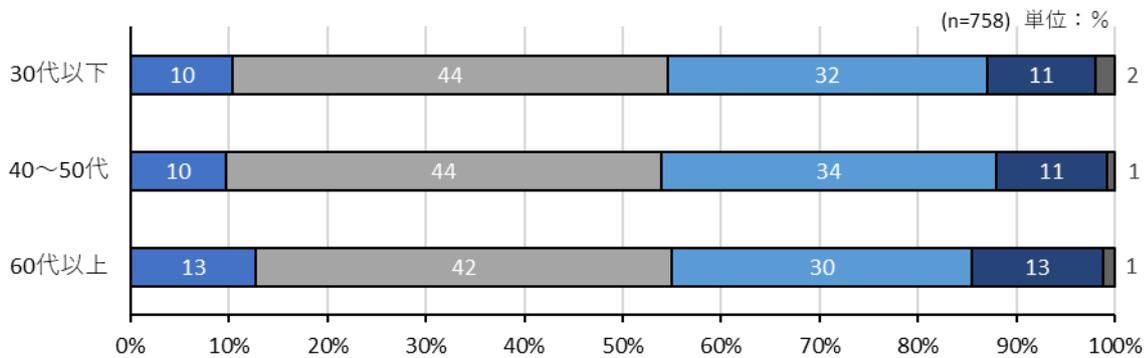
●区役所の取組みに対する思い（単数回答）



■全体



■年代（3区分）別

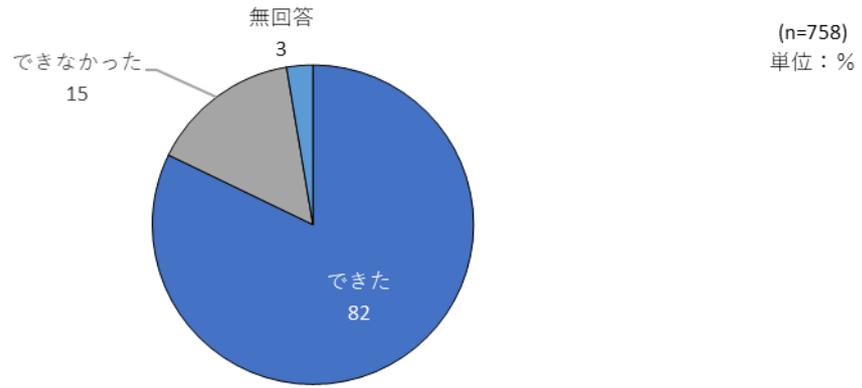


「思う」「ある程度思う」の合算の割合は5割強

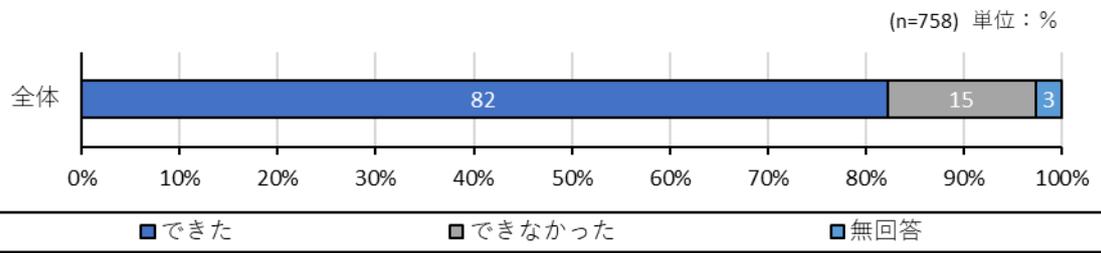
- ・区役所の取組みに対する思いについてみると、「ある程度思う」が43%と最も高く、次いで「あまり思わない」が32%、「思わない」が12%の順となっている。
- ・“思う”（「思う」＋「ある程度思う」）は、54%で5割強となっている。
- ・年代3区分別にみると、『60代以上』の“思う”（「思う」＋「ある程度思う」）が55%と他の年代と比べて高くなっている。

問4 窓口での職員の対応や待ち時間、区役所の設備を含め気持ちよく利用できましたか。  
(回答は1つだけ)

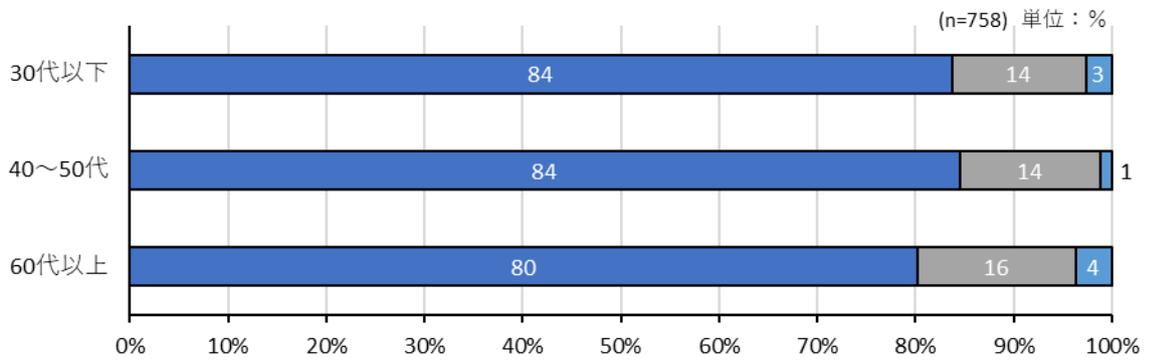
●区役所の職員の対応や設備への満足度（単数回答）



■全体



■年代（3区分）別



「できた」の割合が約8割

- ・区役所の職員の対応や設備への満足度についてみると、「できた」が82%で約8割となっている。
- ・年代3区分別にみると、『30代以下』と『40~50代』の「できた」が84%と他の年代と比べて高くなっている。

問5 【問4で「2. できなかった」と回答された方にお聞きします。】どのような点に問題を感じられましたか。

●区役所の職員の対応や設備への不満の理由（自由意見）

待ち時間について

- ・待ち時間が長い。（合計43件）
- ・説明が必要な人とそうでない人の窓口を分けて欲しい。
- ・窓口サービス課：特定の時期など半日ほどつぶれるかと思われるほど待ち時間及び人数が多く、出向くのが苦になる。対策の一例「他課より応援（スーパーの様）一時的に処理出来る様にして、滞留を防ぐ。」
- ・予約制にしてほしい。
- ・ネットで対応できるようにしてほしい。
- ・マイナンバーカードの暗証番号の更新の時、申請受付で待ち、新ナンバー入力に待ち、時間がかかりました。窓口を増やす、ワンストップで終了等考えてほしい。
- ・障害者窓口ですが、待ち時間が長すぎます。混んでいる時は内容別に対応してもらいたいです。
- ・申し訳ないですが、職員の知識によって当たりハズレはございます。窓口によっては、その数が待ち人数に対して少ないので、待ち時間が長くなってしまっており、非常に不便でございます。部外者からすると何故、この人数及び窓口の数になっているのか理解しかねる。
- ・待ち時間に関して、情報発信の周知がわかりにくい・少ない。
- ・今年度は利用していないが、前年度の4月、必要以上に待たされ、各部署の連携がうまくいってなかった。人事異動や新人に対してはOJTなどで丁寧に教え、円滑に業務が回るようにしてほしい。
- ・空いている窓口があればそこでも対応してほしい。
- ・待ち時間があとどのくらいかわからない点。待ちが長くなるのは仕方ないと思うので、待ち時間の目安がわかるようにしていただけると、こちらも時間を有効に使えて嬉しいです。
- ・番号で呼ばれますが、あと何分くらいかの目安がわからず予定が立たない。
- ・待ち時間が長い部署はもっと窓口や人員を配置するべきかと思われます。

職員について

- ・職員の対応や設備は良いと思います。窓口に提出する待ち時間も短かったと思います。会計の窓口が長かったです。カウンター内のシステムを知らないの待ち時間が長いのか短いかわかりませんが、オンラインなので、パソコン増やして解決するのか、プリンター増やして解決するのか、混んでいる時は会計の人員を増やすことができるのか。区役所内にマルチコピー機設置して、案内の人員を配置するとか。→コンビニでの手続きは一人でやらないといけないのでマルチコピー機で手続きできる人はそちらに誘導とか。
- ・何度も説明不足だと思った。
- ・マイナンバーカード申請の時、案内の説明態度が悪かった。
- ・説明がていねいに伝わらない。
- ・お客さんを区別する。
- ・職員の方の対応が不親切だった。
- ・区役所が休みの時の守衛の態度・行動。
- ・相談の話に答えられない人が多い。わからないと言っているいろいろな所に行かすことが多い。
- ・高齢者には不親切。
- ・職員の方々の対応は、とても親切です。
- ・対応がマニュアル的な所。

- ・職員によって対応の違いを感じた。
- ・高圧的な職員がいる。
- ・職員の対応が悪くてイラッとした。バカにした言い方をされた。
- ・仕方のない事ですが、待ち時間が長いのと担当してもらった人によって差がある。
- ・ぶっきらぼうでめんどくさく対応されて、とても気分が悪くなりました。
- ・質問に対して完璧に答えてくれる人が少ない。
- ・前の庁舎の時は最悪だった。席を離れていたり、人を呼ぶ時「〇〇君」と呼んでいた人がいた。
- ・マイナンバーカード受取時の窓口対応が悪かった。
- ・できた時もありますが、職員の方によっては強い言い方をする人もいます。
- ・職員の作業がゆっくりすぎる。5年後のマイナンバーの更新手続きの行程を丁寧に説明されたが、5年前に言われた事など覚えていない。それより後で待っている人達に配慮してほしい。小型家電の回収について尋ねたらバッテリーについて説明されたが、その時は関係ない。
- ・職員の方の制度の理解度が低く、やり取りにとても時間がかかった。
- ・人によって差がある。ちゃんと説明して手続きしてくれる人と話が通じない人がいる。、電話しますと役所の人が言っていたのに電話してこなかったり、電話が来ないからその確認で電話した際にまた折り返し電話すると役所の人が言っていたのに電話が来なかったり、やる気があるのか無いか何がしたいかわからない。
- ・各窓口で、同じ手続きをしたこと。(還付先の口座番号等) 情報を共有してもらいたい。
- ・以前子供のマイナンバーカードを貰いに行った際に、対応が悪かった。
- ・態度が横柄で質問しにくい
- ・職員によって、言葉遣いや知識、説明力などに差があり、当たり外れの差が激しいと感じることがあります。
- ・保育の事で3階に行くとまったく働かない中年の男性達がいつも大きな声でおしゃべり。仕事をしたくない事がよくわかります。どうサボろうかと思っている事がよくわかります。職員か派遣かわからないが大半の城東区役所の人間は男女問わず不愉快。
- ・必要な情報をもっと伝えてほしい時が多々ある。

## 設備について

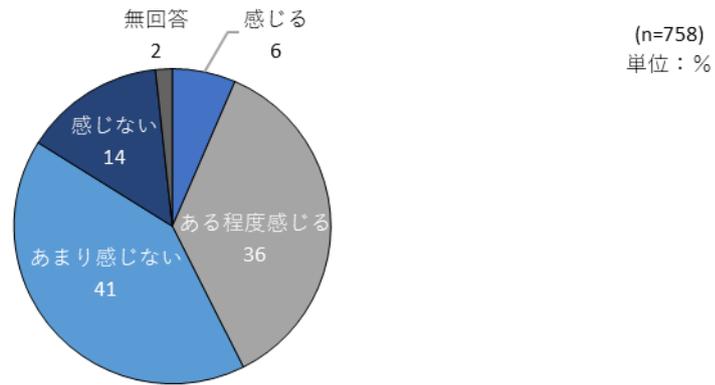
- ・ 駐車場が有料。区民なら無料にすべき
- ・ 移動が多い。
- ・ 区役所が会場になっているものがあるとき、案内表示があまりなくて、行ってもすぐにどこかわからないことがある。
- ・ 窓口がたくさんあり手間がかかるので一つにまとめて欲しい。

## その他

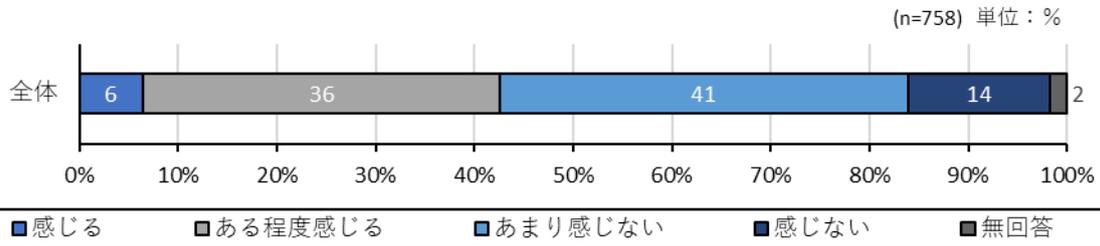
- ・ 不満はないが、過ごしやすとは思わない。
- ・ 万博のパンフレットは展示しているが配布用は全く入ってこないとの事でした。でもその足でスーパーに行ったらありました。その後もいつもありました。入ってこないという受け身だけでなく、どこに行けばある可能性があるかなどの情報を得て知らせてほしかったです。
- ・ マイナンバーカードを作成したかったが、年齢と体調不良で、区役所に行けなかったのが代理で息子が行きましたが、本人が区役所に来ないと作れませんと言われ結局マイナンバーカードを作れませんでした。

問6 あなたにとって住民同士の「つながり」や「きずな」がありますか。  
 (回答は1つだけ)

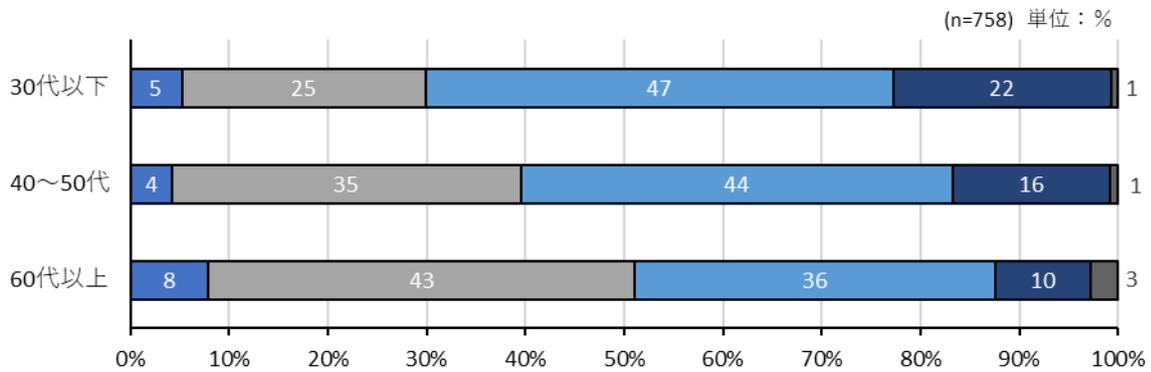
●住民同士の「つながり」等に対する感じ方(単数回答)



■全体



■年代(3区分)別

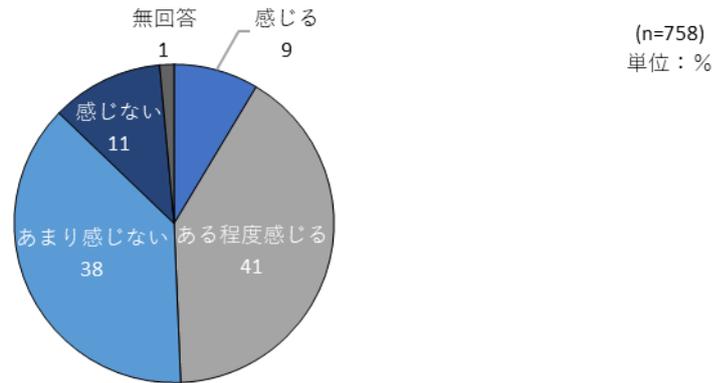


「感じる」「ある程度感じる」の合算の割合は約4割

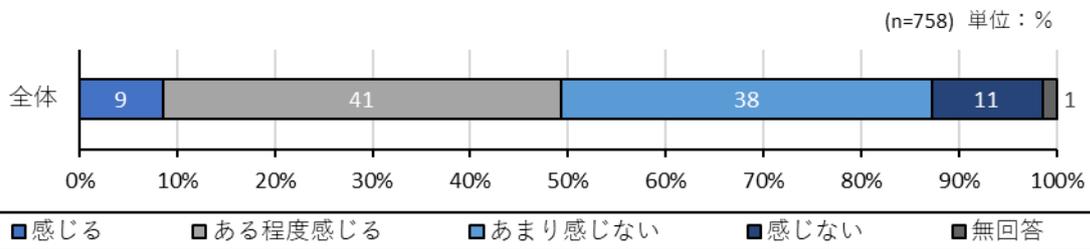
- ・住民同士の「つながり」等に対する感じ方についてみると、「あまり感じない」が41%と最も高く、次いで「ある程度感じる」が36%、「感じない」が14%の順となっている。
- ・“感じる”(「感じる」+「ある程度感じる」)は、42%で約4割となっている。
- ・年代3区分別にみると、『60代以上』の“感じる”(「感じる」+「ある程度感じる」)が51%と他の年代と比べて高くなっている。

問7 防災についてお聞きします。お住まいの地域は、防災活動（※）に取り組んでいると感じますか。（回答は1つだけ）

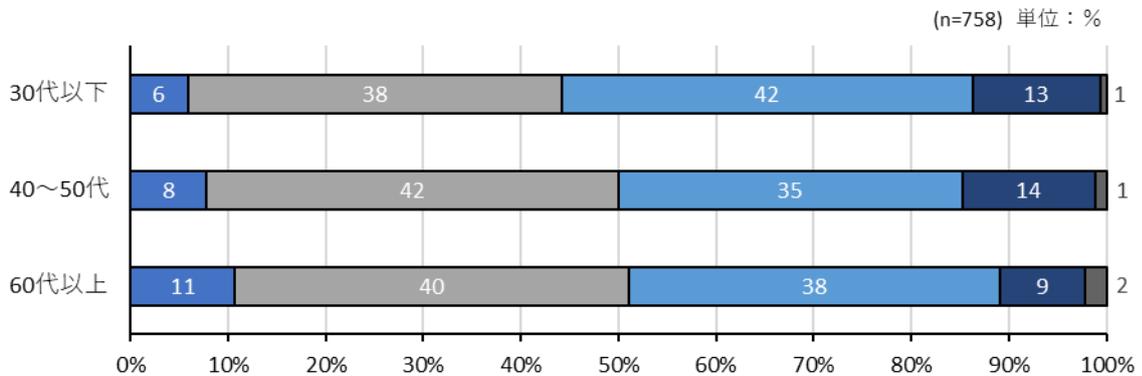
●防災活動の取り組みに対する感じ方（単数回答）



■全体



■年代（3区分）別

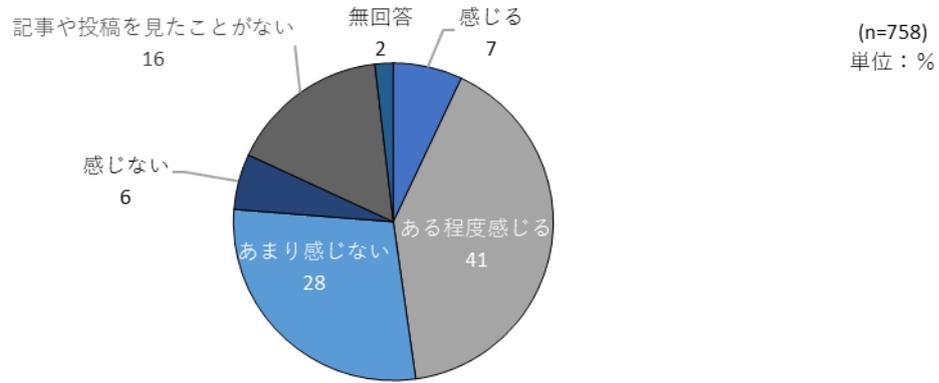


「感じる」「ある程度感じる」の合算の割合は5割

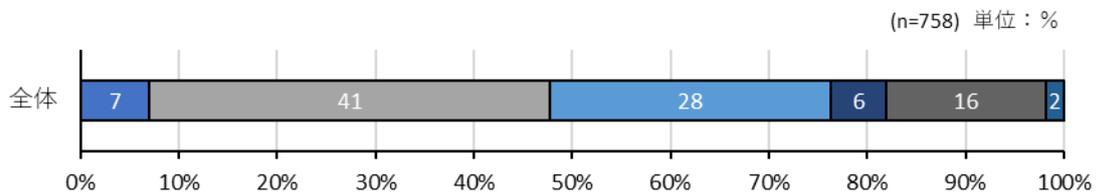
- ・防災活動の取り組みに対する感じ方についてみると、「ある程度感じる」が41%と最も高く、次いで「あまり感じない」が38%、「感じない」が11%の順となっている。
- ・“感じる”（「感じる」＋「ある程度感じる」）は、50%で5割となっている。
- ・年代3区分別にみると、『60代以上』の“感じる”（「感じる」＋「ある程度感じる」）が51%と他の年代と比べて高くなっている。

問8 区広報誌「ふれあい城東」や区公式ホームページ・SNS（X（旧Twitter）、YouTube）の防災に関する記事や投稿をご覧になり、ご自身の防災意識が向上したと感じますか。  
（回答は1つだけ）

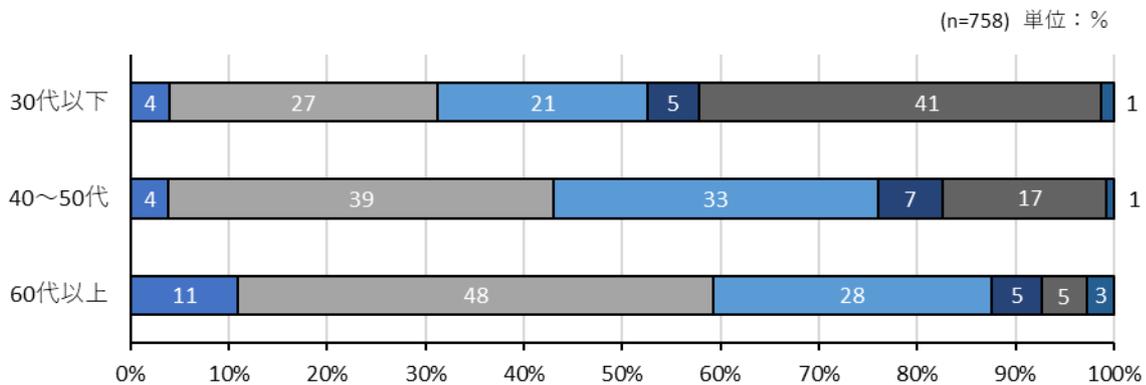
● 広報誌や SNS 等の防災に関する情報に対する防災意識の感じ方（単数回答）



■ 全体



■ 年代（3区分）別

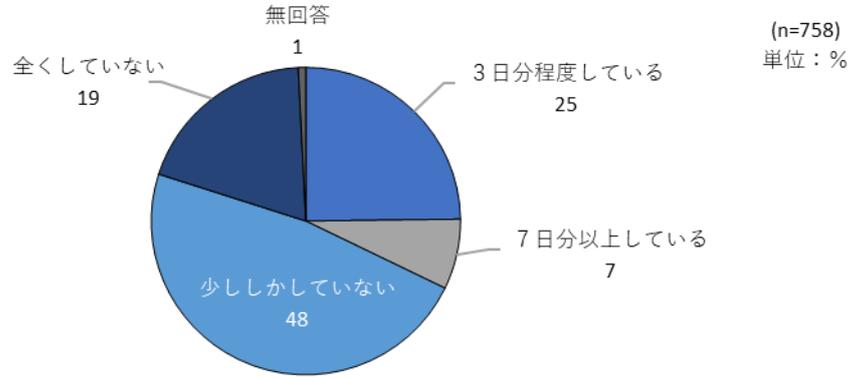


「感じる」「ある程度感じる」の合算の割合は約5割

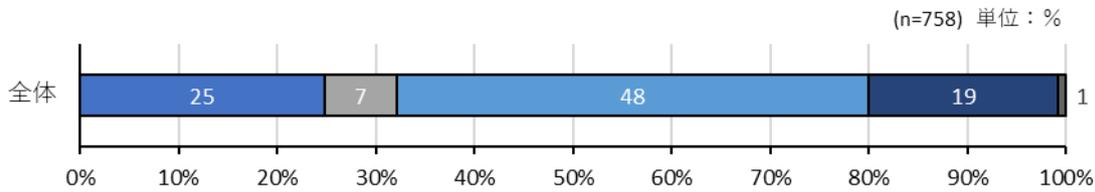
- ・ 広報誌や SNS 等の防災に関する情報に対する防災意識の感じ方についてみると、「ある程度感じる」が41%と最も高く、次いで「あまり感じない」が28%、「記事や投稿を見たことがない」が16%の順となっている。
- ・ “感じる”（「感じる」＋「ある程度感じる」）は、48%で約5割となっている。
- ・ 年代3区分別にみると、『60代以上』の“感じる”（「感じる」＋「ある程度感じる」）が59%と他の年代と比べて高くなっている。

問9 2024年は能登半島地震発生や南海トラフ地震臨時情報（巨大地震注意）が発表されるなど、災害への備えに対する注目が高まりました。家族全員分の飲料水や食料、携帯トイレなどを準備していますか。（回答は1つだけ）

●災害に備えた備蓄品の準備（単数回答）

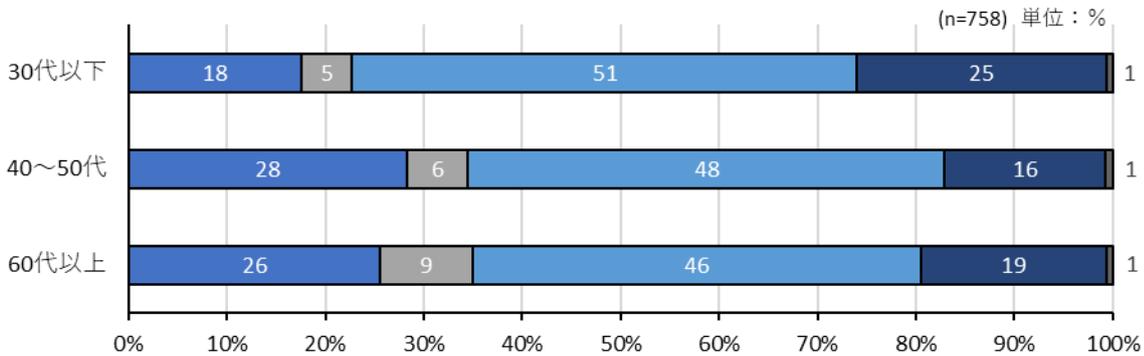


■全体



■ 3日分程度している ■ 7日以上している ■ 少ししかしていない ■ 全くしていない ■ 無回答

■年代（3区分）別

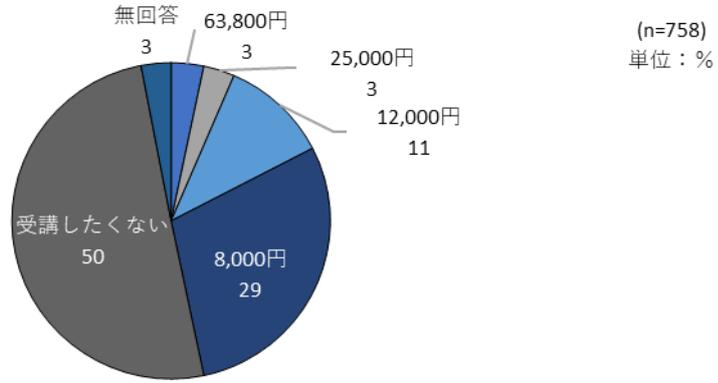


「少ししかしていない」の割合が約5割

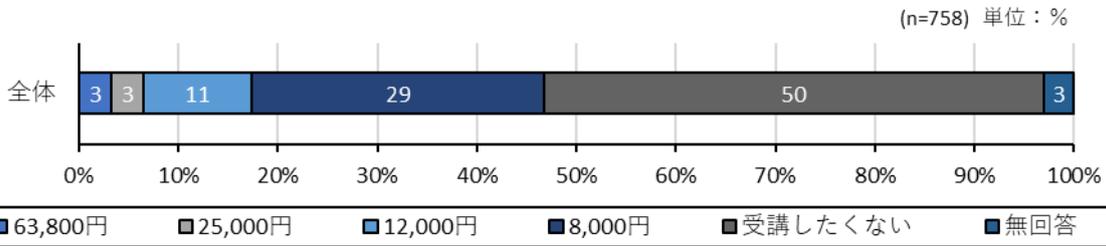
- ・災害に備えた備蓄品の準備についてみると、「少ししかしていない」が48%と最も高く、次いで「3日分程度している」が25%、「全くしていない」が19%の順となっている。
- ・年代3区分別にみると、『30代以下』の「少ししかしていない」が51%と他の年代と比べて高くなっている。

問10 防災知識を高める1つの方法として、防災士資格の取得があります。資格取得には防災士養成講座（資格取得費用税込63,800円）の受講が必要ですが、自己負担額がいくらであれば受講したいと思いますか。（回答は1つだけ）

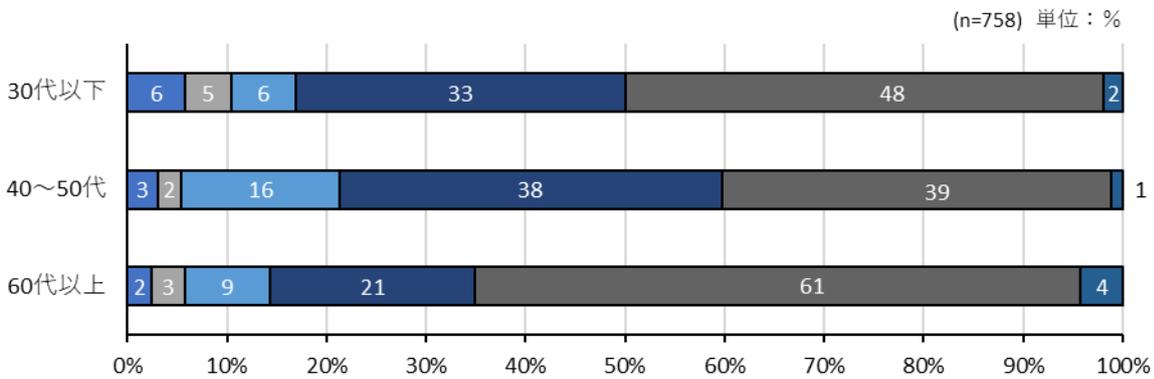
●防災士養成講座受講への関心度（単数回答）



■全体



■年代（3区分）別

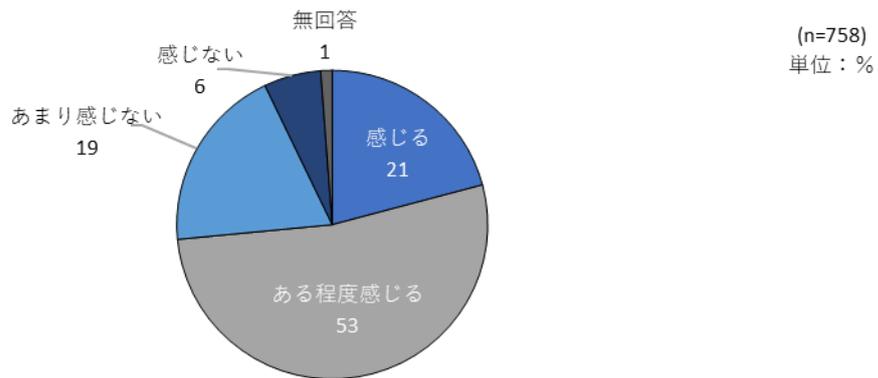


「受講したくない」の割合が5割

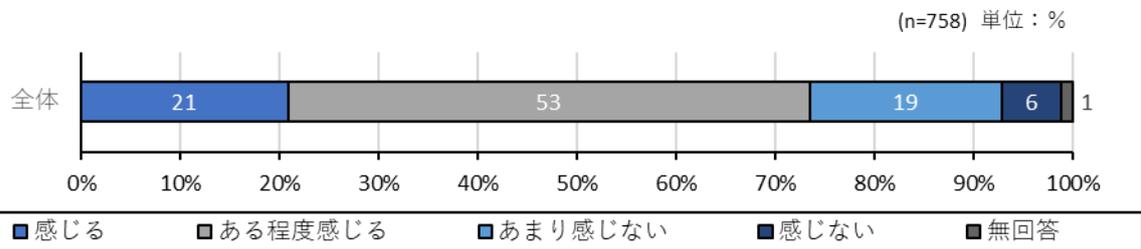
- ・防災士養成講座受講への関心度についてみると、「受講したくない」が50%と最も高く、次いで「8,000円」が29%、「12,000円」が11%の順となっている。
- ・年代3区分別にみると、『60代以上』の「受講したくない」が61%と他の年代と比べて高くなっている。

問11 防犯についてお聞きします。あなたは、防犯の取組み（※）が犯罪の発生抑止につながっていると感じますか。（回答は1つだけ）

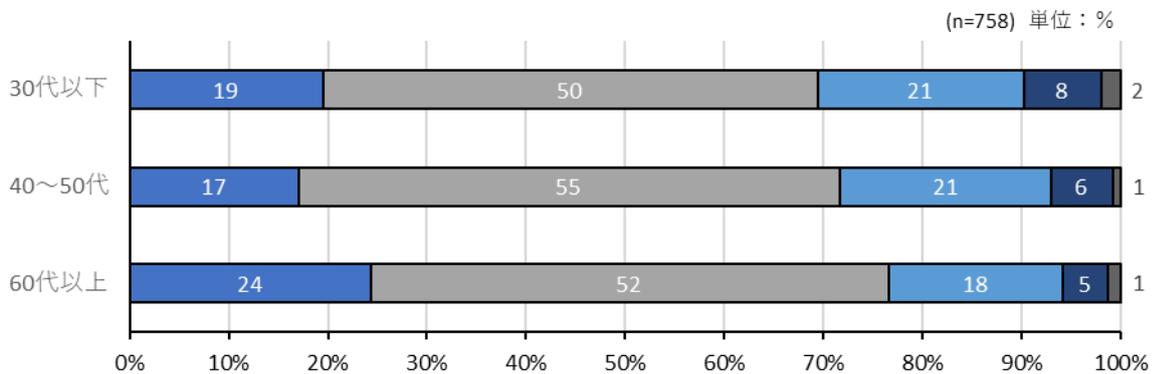
●防犯の取組みに対する感じ方（単数回答）



■全体



■年代（3区分）別

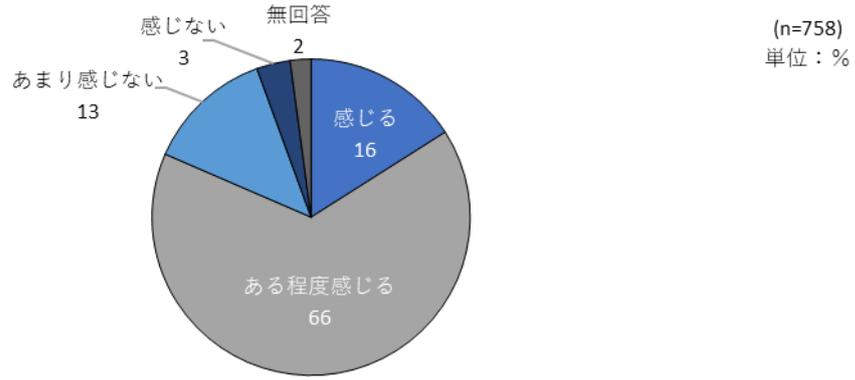


「感じる」「ある程度感じる」の合算の割合は7割強

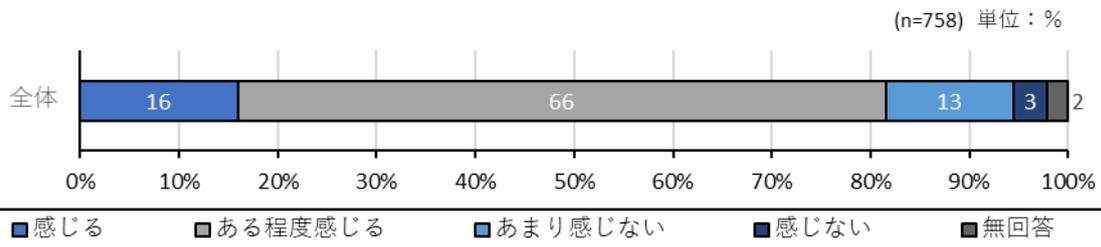
- ・防犯の取組みに対する感じ方についてみると、「ある程度感じる」が53%と最も高く、次いで「感じる」が21%、「あまり感じない」が19%の順となっている。
- ・“感じる”（「感じる」＋「ある程度感じる」）は、74%で7割強となっている。
- ・年代3区分別にみると、『60代以上』の“感じる”（「感じる」＋「ある程度感じる」）が76%と他の年代と比べて高くなっている。

問12 あなたのお住まいのまちが安全で安心だと感じますか。（回答は1つだけ）

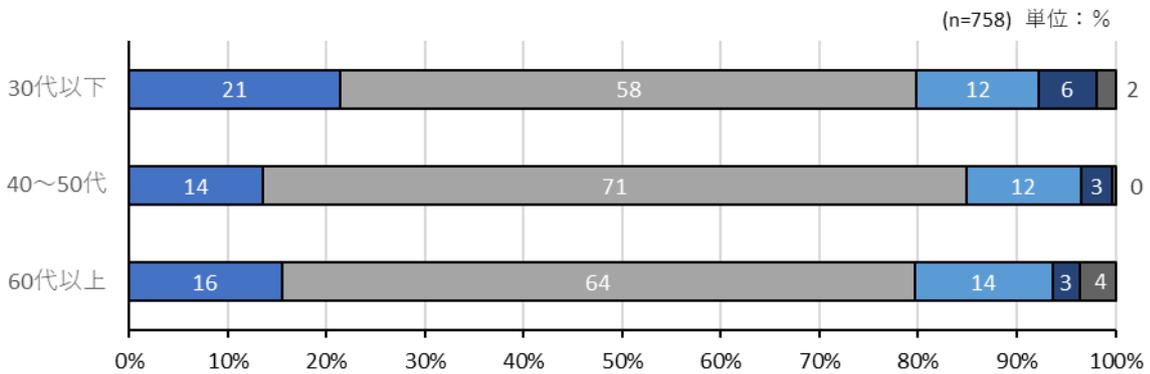
●まちの安全に対する感じ方（単数回答）



■全体



■年代（3区分）別



「感じる」「ある程度感じる」の合算の割合は約8割

- ・まちの安全に対する感じ方についてみると、「ある程度感じる」が66%と最も高く、次いで「感じる」が16%、「あまり感じない」が13%の順となっている。
- ・“感じる”（「感じる」+「ある程度感じる」）は、82%で約8割となっている。
- ・年代3区分別にみると、『40～50代』の“感じる”（「感じる」+「ある程度感じる」）が85%と他の年代と比べて高くなっている。

問13 【問12で「3. あまり感じない」又は「4. 感じない」と回答された方にお聞きします。】安全で安心だと感じない理由は何ですか。

●防犯の取組みが安全と感じない理由（自由意見）

自由意見

- ・不審な人が多い。（合計8件）
- ・街灯が少ない。（合計4件）
- ・交通違反が非常に多いと感じる。車、自転車の一時停止無視、とび出し、スマホ運転などマナーが悪いと感じる。
- ・マンション住まいなので誰かなしに入ってきて来ます。
- ・子供の遊び声が少ない。地域のコミュニティが少ない。
- ・不法投棄される。夜中に落書きをされる。夜中に知らない人がうろついていると思うと怖い。
- ・ひったくりも多く、パトカーもよく走っている。防犯カメラの開示要求も時々聞く。犯罪がわりとあると感じる。
- ・災害が発生してもこれだけの世帯数が避難できる場所など無いと考える。歩道がデコボコで何度かころんで安全ではない。
- ・一応オートロックの住居なんですけど、ロックがはずれてる事が多く、セールスの方がアポイントなくこられる事があるのと、防犯カメラが入り口とエレベータにしかない事ですね。直接こられ同じメーカーの方で少し迷惑を感じています。
- ・自転車のカゴの中に入れていた物が、少し自転車から離れていた間に盗難された。駐車場に何度も盗難して乗り捨てられた自転車が放置してあったことがある。道路脇に粗大ゴミ、普通ゴミを放置する人がいる。
- ・近所の人とつながりがない。
- ・近くに交番がなく警察官の姿も見かけない。警察官のパトロールの姿が見えるだけでも犯罪の発生抑止につながると思う。
- ・真夜中城北川でさわいでる。ゴミだらけ。
- ・毎日のようにパトカーや救急車の音がきこえる。声かけや不審者情報を耳にする。
- ・暗い
- ・古いたて物の為年を老いている事。
- ・自転車を取られた。自分に不要なゴミを路地に捨てられた。
- ・外国人が増えてる。
- ・外国居住者のマナーがダメ。
- ・街灯の明かりが暗い。
- ・特に夜間、国道1号で爆音を立てて走る自動車、バイクの騒音で不安になる。取締りをもっと行って欲しい。
- ・学生の方々が奇声で叫ぶことがある。たまに通行人の方が怖いので微妙な気持ちになる。隣に来られると微妙な気持ちになる方々がいる。

## 自由意見（つづき）

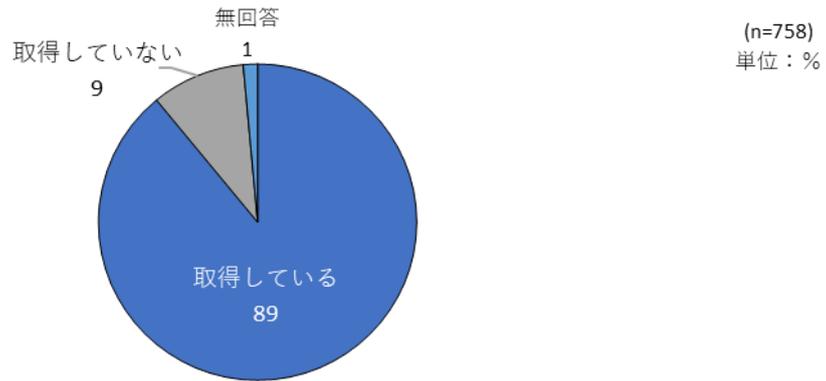
- ・夜中、運河遊歩道でのたむろ、奇声、マンションへの不審者の出入りがある。近くのコンビニ周辺でのたむろ、車を止めての男性のたむろ、自転車猛スピードでの走行。
- ・近所つきあいがなくなった。
- ・駐在所が少ない。駐在所の不在が多い。
- ・通学路ですが、速度超過、路上駐車車両が有ります。タバコのポイ捨ても多い。歩きタバコ、自転車乗りタバコも多い。
- ・帰り道にくらいところが有り、カバンやサイフなど自転車に乗った男の人にすられた。
- ・私は高齢のため外出しないので話し合う事がない。
- ・津波による最大浸水「3m」に対応できていない。
- ・大阪府警察安まちアプリから不審者情報がしょっちゅう届く。
- ・カーブミラーがほしい。
- ・巡回頻度が少ない。
- ・通り魔、無差別殺人など突発的な事件をニュースで知るとどこで何が起きるかわからないから。
- ・マンションに住んでいますが管理人も居なくて外部の人の出入りが自由で安全安心とは感じません。
- ・川が多く低いから。
- ・どこの地域でも安心・安全はないと思う。
- ・近所で空き巣に入られたとか聞いたり、大声で威嚇してくる人がいるから。近所がネコのウンチだらけなので、野良ネコへのえさやりをやめてほしいと注意したら脅され、その後ずっと嫌がらせをされている。
- ・安全対策をしっかりしてからアンケートをしてほしい。結局自分自身で守るしか無い。
- ・近隣（近所）の家々の扉にプライバシーに関する落書がされていたり、団地の空地で若者が騒いでいたりするため。
- ・パトカーや消防車がよく通る。
- ・近所、町会をよく知らない。
- ・緊急車両の音をよく聞く。
- ・住んでるマンションの入口が誰でも入れるようになっているから。キーや暗証番号で開くドアでない。
- ・防犯カメラが少ない。どこにあるのかわからない。もっと増やすべきだ。
- ・グラウンドのフェンスにボールをあててる小～高校生がよくいます（バレーボールの攻撃、サッカー野球のバッティングなど）幼児に当たりそうになったり、道路にはね返り、車が急停車したりとても危険です。通行に困ります。区役所の前公園の安全安心も守れないので、町全体の安全安心は、むずかしいと思います。
- ・うちの地域には交番がありません。何かあった時にすぐに気軽にかけ込める場があったらいいなと思います。マンション自体はセキュリティがされていますが、地域としてはあまり安心とは感じません。
- ・狭い道ががたがたしている所が多い。
- ・夜はくらく、空家が多い。高齢者が多く、夜は人通りが少ない。
- ・現在新しい家も沢山建てられていますが、自宅も含め古い家や空家が多いため災害時には不安を感じます。（それ以外は回答2）
- ・注意喚起を感じない。

## 自由意見（つづき）

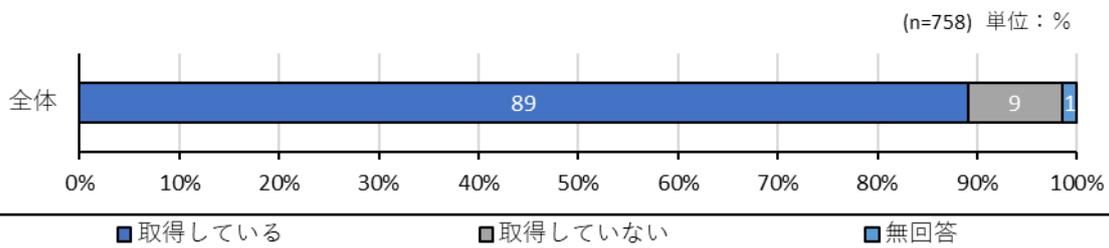
- ・公園に夜中に若者が酒盛りや奇声を発している。
- ・どこにいても安心して安全な場所などないと思う。
- ・近隣住民にどんな人が住んでいるか不明（あまり知らない）特にマンション住民。
- ・植木や花を切ったりよくとられます。
- ・外国人旅行者（特に中国人）が民泊しているのか、深夜でも騒いでいたり喧嘩している。タバコのポイ捨てやゴミの投げ捨て等も散見される。認可を受けているのかどうかも分からない中国人が道路を塞いでリフォーム工事をしていたりとても怖い。
- ・第一に警察官や消防救急隊員が以前より質が落ちているというのか、端的に言えば上品ではない。次に私の経験上の話ですが、24時間営業の店舗が増えていること。利便性と治安を天秤にかけても全く釣り合っていない。わざわざ柄の悪い人たちに居場所を提供している愚かな行為に感じる。
- ・家の周りに消防車がよく走る。
- ・自転車ルールが守られてない所が多く外出時はビクビクしてる。
- ・夜に区役所前やグラウンドで人が花火をしたりたむろったりしている。
- ・不審者をときどき見かける。
- ・賃貸マンションの為、地域との繋がりが全く無く時折見かける地域の小学校で行われている消防訓練や防災の為の炊き出し訓練を兼ねているであろう町内の祭りや餅つき大会など一度も参加した事が無く彼等がどうやってあのコミュニティを築いておられるのかよく分からないまま生活している。私共のような人間は災害が起こった時にそれらのコミュニティ外でも受け入れてもらえるのだろうか考える。
- ・何度か交差点で、ひかれそうになった事があり、子供がひかれなにか心配。
- ・地域の警察官が、真面目に仕事してると思いません。
- ・車両に関するいたずらが多く、被害届けを出しても意味がないから。
- ・夜間に酔っ払いが多い。
- ・路上喫煙が非常に多い事と、ゴミ出しマナーが非常に悪いため。
- ・負傷した住民が倒れており、救急車で運ばれている様子がよく見られる。
- ・公園においてタバコのポイ捨てが多い。
- ・夜になると暴走しているバイクや車の音を頻繁に聞くから。
- ・防犯カメラが設置されているのを見たことがない。自転車や車でスピードを出して走っている人が結構いるので、時々危険を感じる。
- ・朝、小学生が一人で通学しているのを見かけるが、自転車のマナーが悪い人が多いため心配である。
- ・夜遅く（22:00以降）や深夜に大声で会話したり笑い合う声が路上から聞こえてくる。路上たばこ、タバコのポイ捨てがなくなる。
- ・繁華街がすぐ近くにあり、酒に酔った人が日々多く、夜の町はあまり安心とは言えない。
- ・暗い道や横断歩道がない道が多い。
- ・よく警察が来ているから。
- ・路上飲酒がよく見受けられるから。
- ・川が多いわりに地震対策などがされていないと感じるから。
- ・マナーが悪い人をたまに見かけるから。
- ・自転車の運転マナーが悪い。
- ・第二寝屋川の近くに住んでいるので、大雨による氾濫が不安。

問14 あなたはマイナンバーカードを取得していますか。(回答は1つだけ)

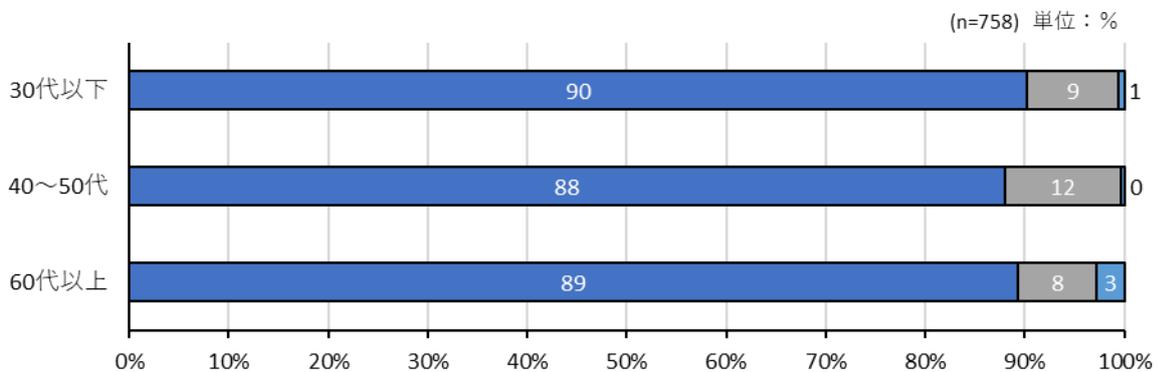
●マイナンバーカードの取得有無(単数回答)



■全体



■年代(3区分)別



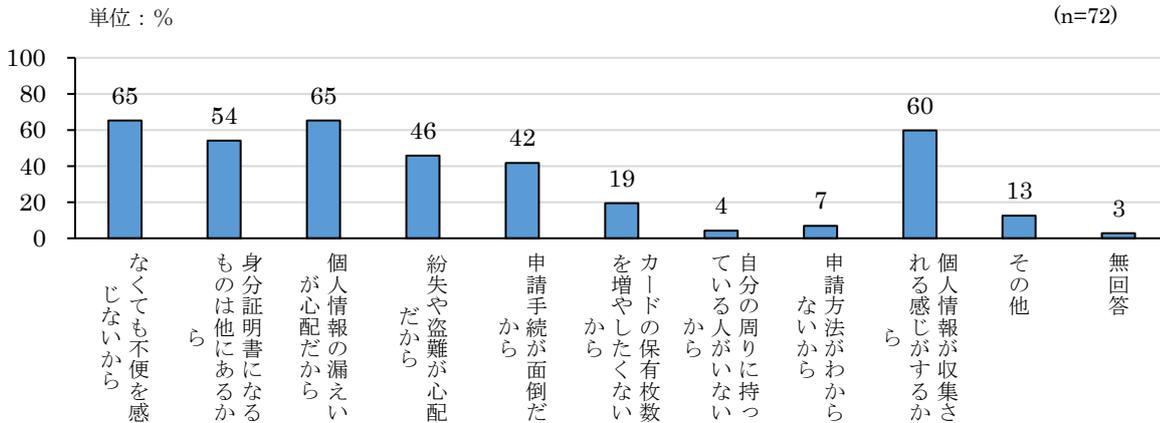
「取得している」の割合が約9割

- ・マイナンバーカードの取得有無についてみると、「取得している」が89%で約9割となっている。
- ・年代3区分別にみると、『30代以下』の「取得している」が90%と他の年代と比べて高くなっている。

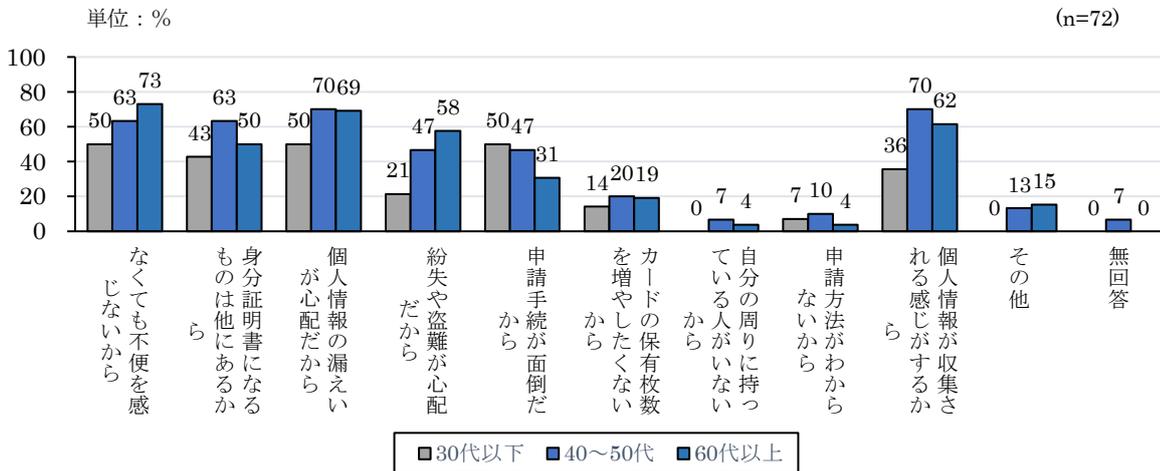
問15 【問14で「2. 取得していない」と回答された方にお聞きします。】  
 マイナンバーカードを取得しない理由は何ですか。（回答はいくつでも）

●マイナンバーカードを取得しない理由（複数回答）

■全体



■年代（3区分）別

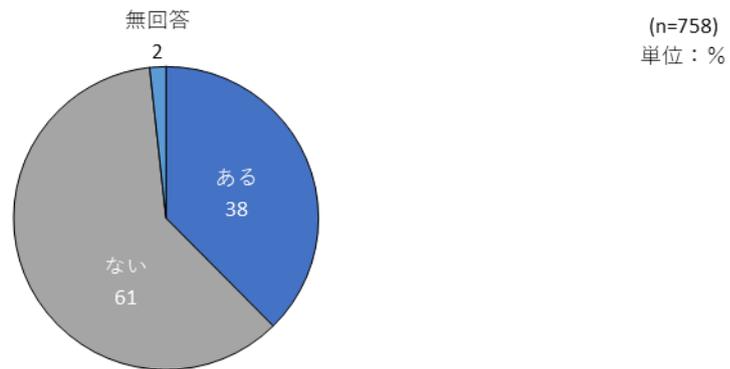


「なくても不便を感じないから」と「個人情報の漏えいが心配だから」の割合が最も高く6割半

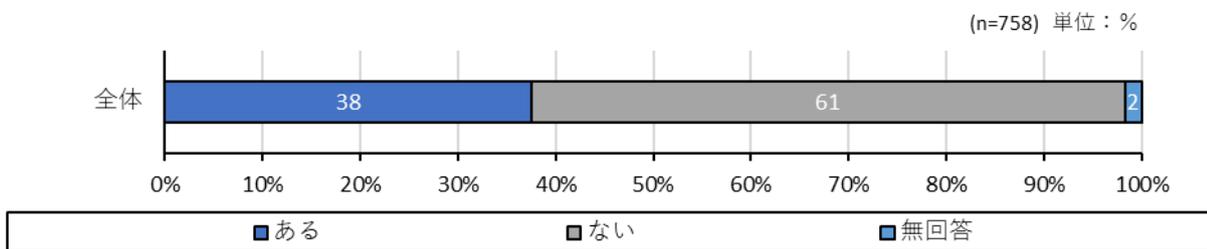
- ・マイナンバーカードを取得しない理由についてみると、「なくても不便を感じないから」と「個人情報の漏えいが心配だから」が65%と最も高く、次いで「個人情報の収集される感じがするから」が60%、「身分証明書になるものは他にあるから」が54%の順となっている。
- ・年代3区分別にみると、『60代以上』の「なくても不便を感じないから」が73%と他の年代と比べて最も高くなっている。

問16 マイナンバーカードを用いて証明書等のコンビニ交付サービスを利用したことがありますか。(回答は1つだけ)

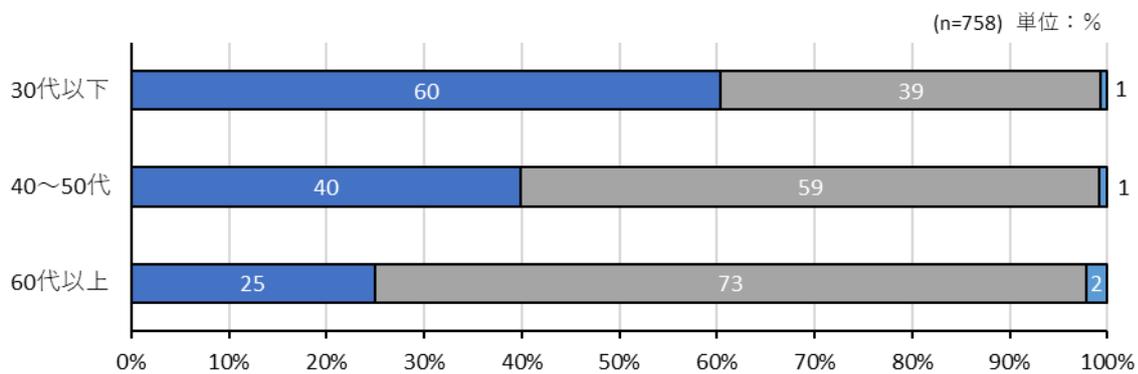
●証明書取得によるコンビニ交付サービスの利用有無(単数回答)



■全体



■年代(3区分)別



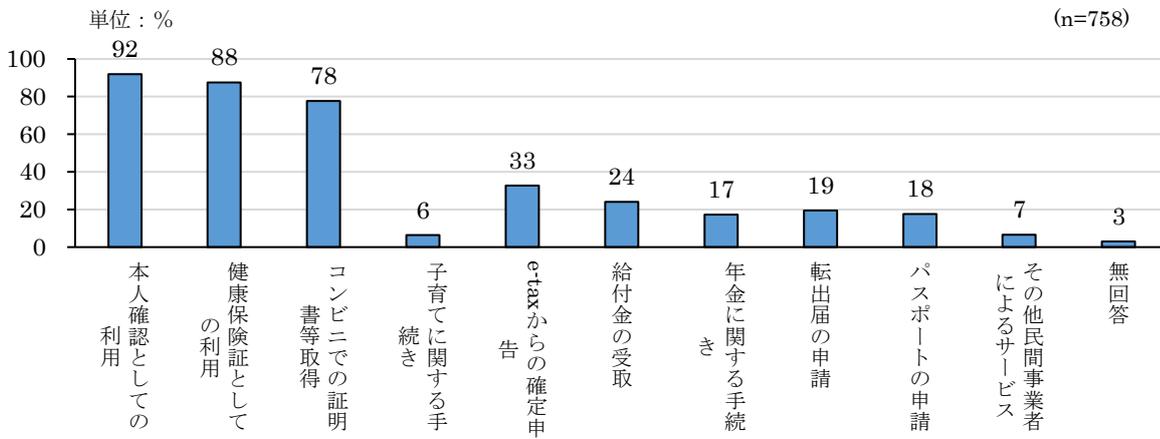
「ない」の割合が約6割

- ・証明書取得によるコンビニ交付サービスの利用有無についてみると、「ない」が61%で約6割となっている。
- ・年代3区分別にみると、『60代以上』の「ない」が73%と他の年代と比べて高くなっている。

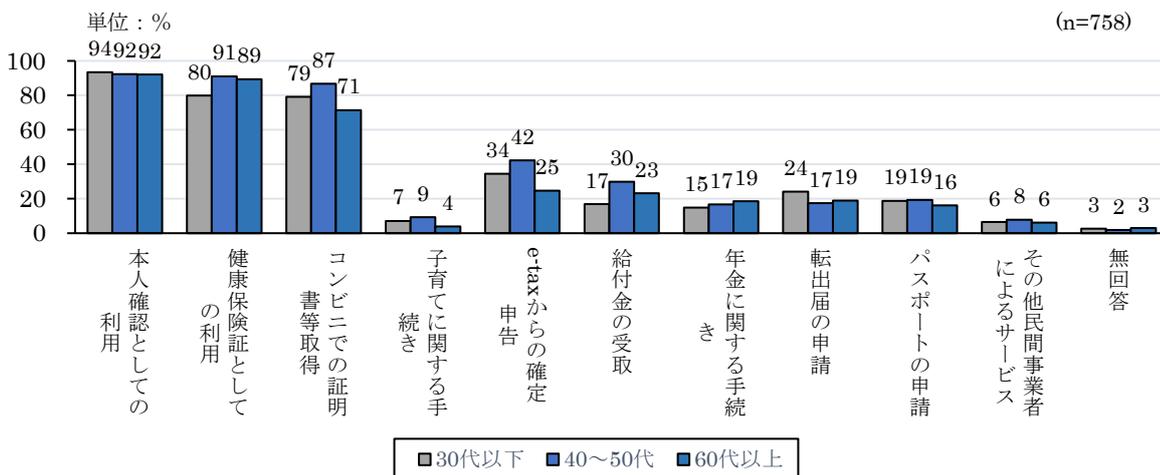
問17 マイナンバーカードを用いてどのようなサービスを受けることができるか知っていますか。（回答はいくつでも）

●マイナンバーカードサービスの認知度（複数回答）

■全体



■年代（3区分）別

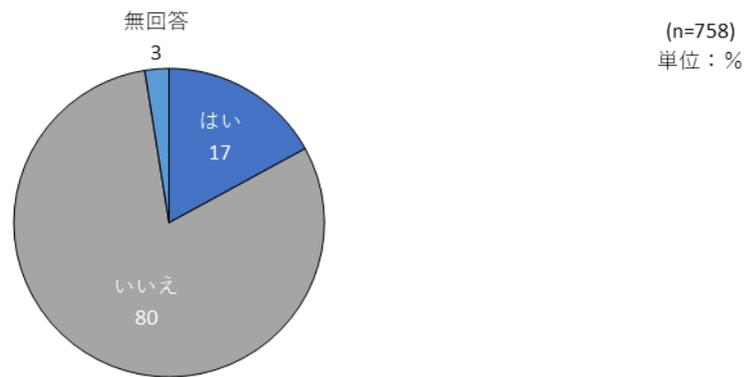


「本人確認としての利用」の割合が最も高く約9割

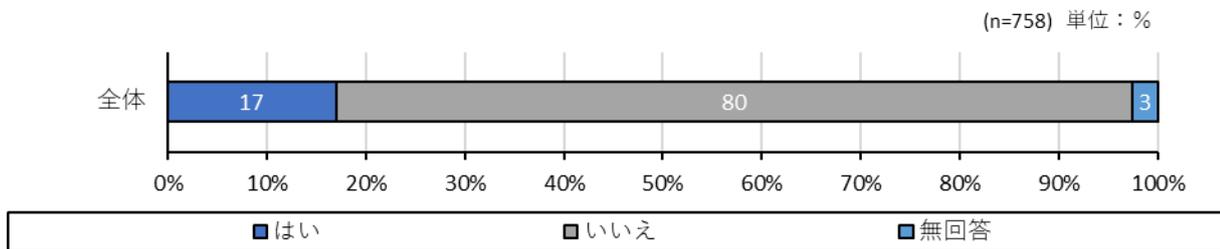
- ・マイナンバーカードサービスの認知度についてみると、「本人確認としての利用」が92%と最も高く、次いで「健康保険証としての利用」が88%、「コンビニでの証明書等取得」が78%の順となっている。
- ・年代3区分別にみると、すべての年代において「本人確認としての利用」が約9割以上で最も高くなっている。

問18 あなたは現在、妊娠中もしくは中学生以下のお子さまの子育てをしていますか。（回答は1つだけ）

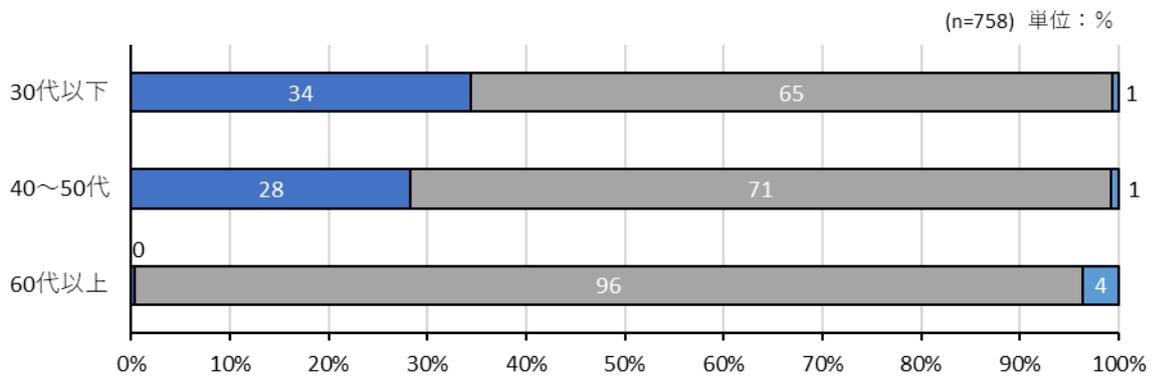
●中学生以下の子どもの子育て有無（単数回答）



■全体



■年代（3区分）別

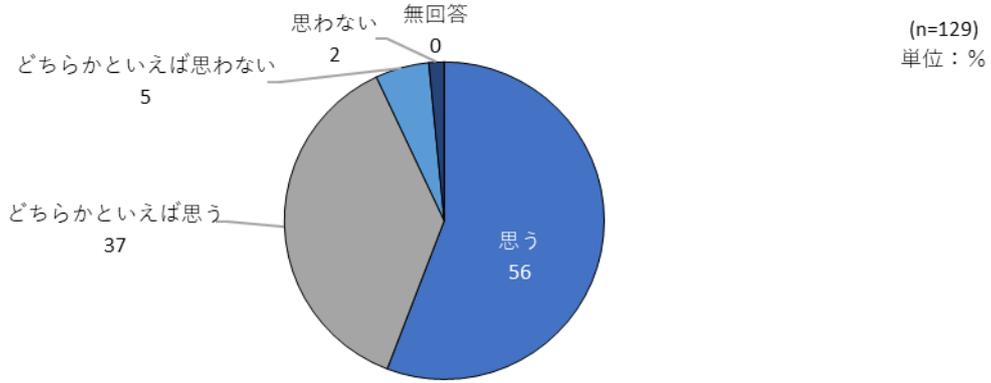


「いいえ」の割合が8割

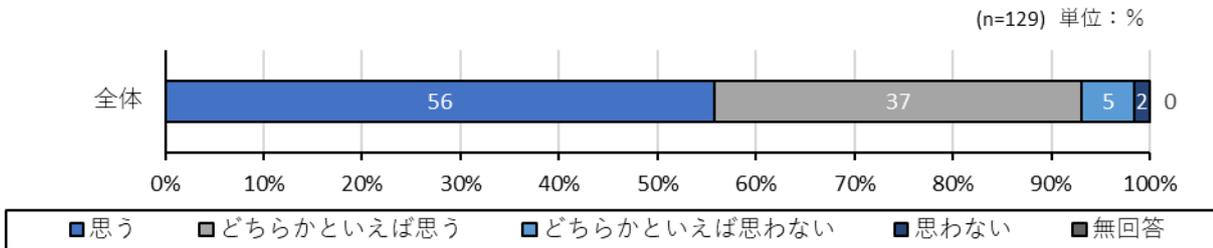
- ・中学生以下の子どもの子育て有無についてみると、「いいえ」が80%で8割となっている。
- ・年代3区分別にみると、『60代以上』の「いいえ」が96%と他の年代と比べて高くなっている。

問19 【問18で「1. はい」と回答された方にお聞きします。】  
 あなたは、これからも城東区で子どもを育てていきたいと思いませんか。  
 (回答は1つだけ)

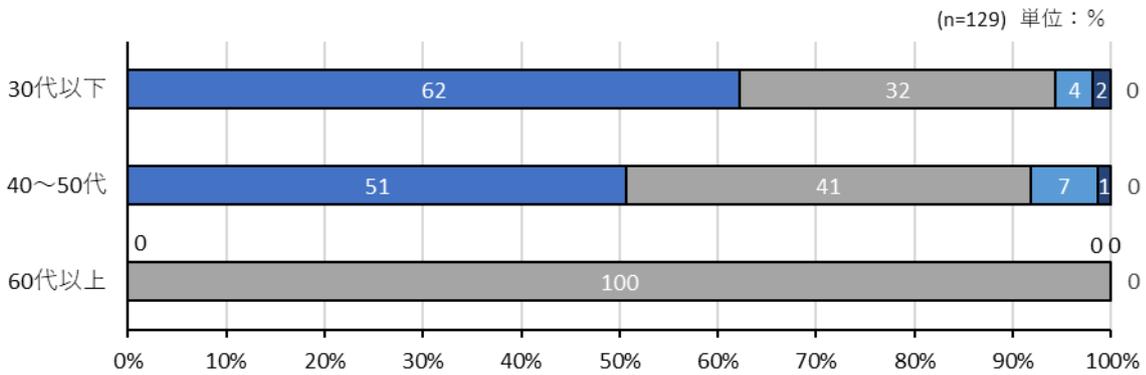
●城東区で子どもを育てたい思い (単数回答)



■全体



■年代 (3区分) 別

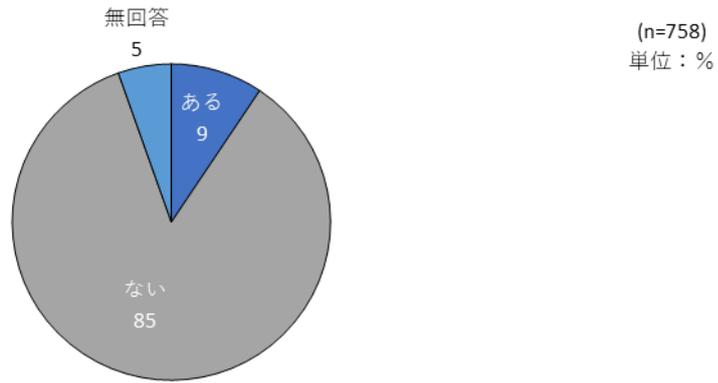


「思う」「どちらかといえば思う」の合算の割合は9割強

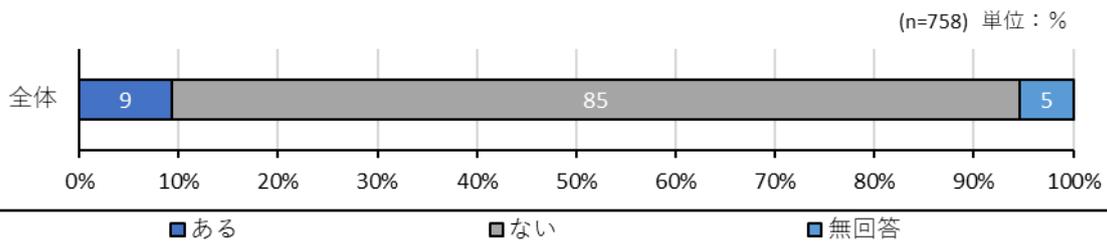
- ・城東区で子どもを育てたい思いについてみると、「思う」が56%と最も高く、次いで「どちらかといえば思う」が37%、「どちらかといえば思わない」が5%の順となっている。
- ・“思う”（「思う」+「どちらかといえば思う」）は、93%で9割強となっている。
- ・年代3区分別にみると、全世代の“思う”（「思う」+「ある程度思う」）が約9割を超えている。

問20 子育て支援事業に参加したことがありますか？（回答は1つだけ）

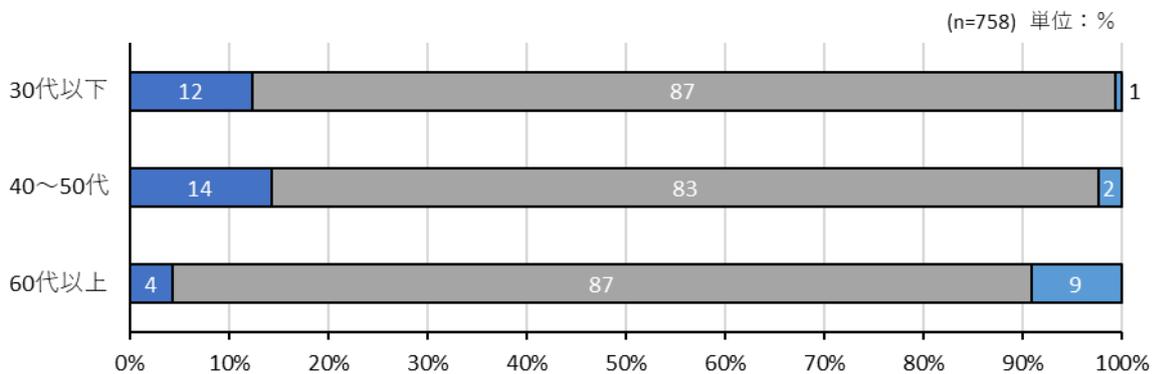
●子育て支援事業の参加有無（単数回答）



■全体



■年代（3区分）別



「ない」の割合が約8割半

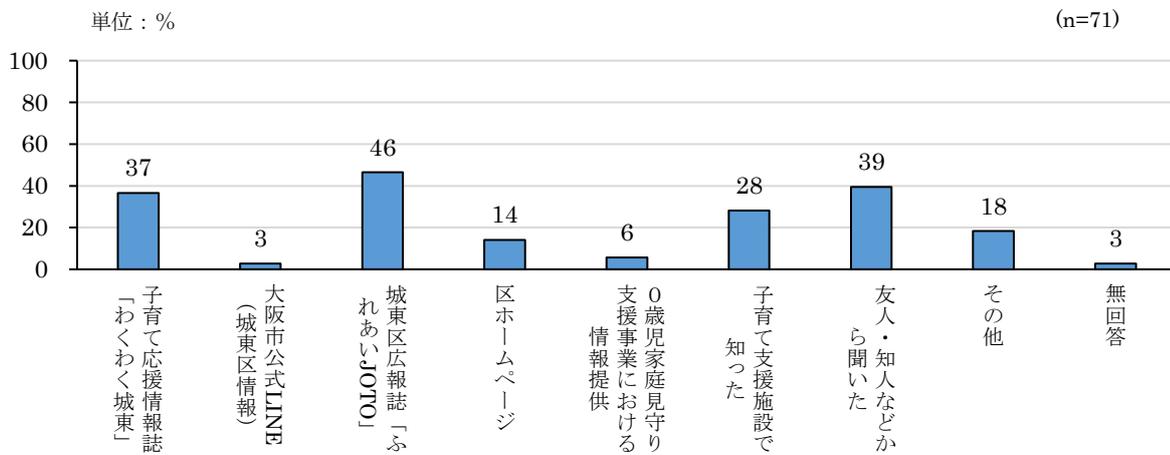
- ・子育て支援事業の参加有無についてみると、「ない」が85%で8割半となっている。
- ・年代3区分別にみると、『30代以下』と『60代以上』の「ない」が87%と他の年代と比べて高くなっている。

問21 【問20で「ある」と回答された方にお聞きします。】

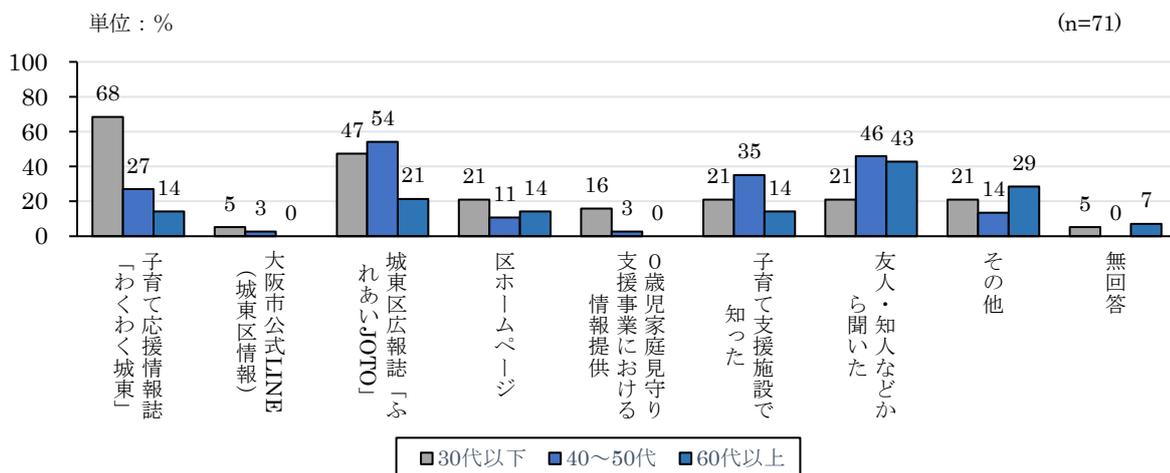
参加された事業の開催情報は何で知りましたか。（あてはまるものすべて回答）

●子育て支援事業の開催情報の入手先（複数回答）

■全体



■年代（3区分）別

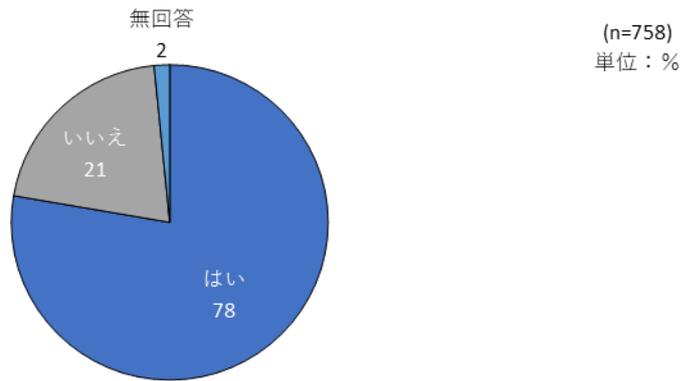


「城東区広報誌「ふれあい JOTO」」の割合が最も高く 5 割弱

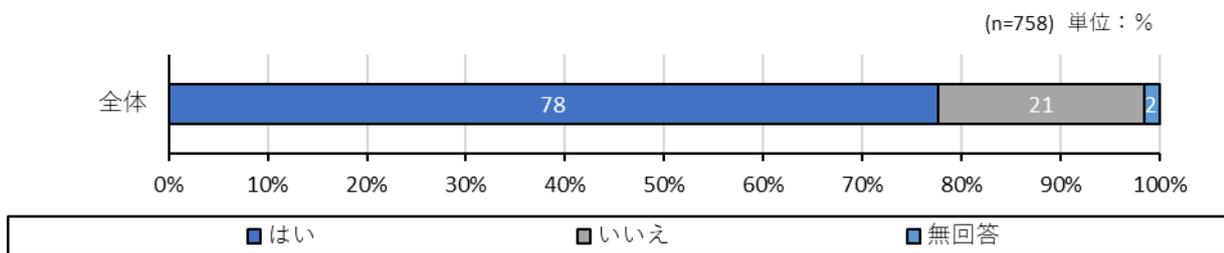
- ・子育て支援事業の開催情報の入手先についてみると、「城東区広報誌「ふれあい JOTO」」が 46% と最も高く、次いで「友人・知人などから聞いた」が 39%、「子育て応援情報誌「わくわく城東」」が 37%の順となっている。
- ・年代 3 区分別にみると、『30 代以下』の「城東区広報誌「ふれあい JOTO」」が 68%と他の年代と比べて最も高くなっている。

問22 ふだん健康に配慮した食事を心がけていますか。(回答は1つだけ)

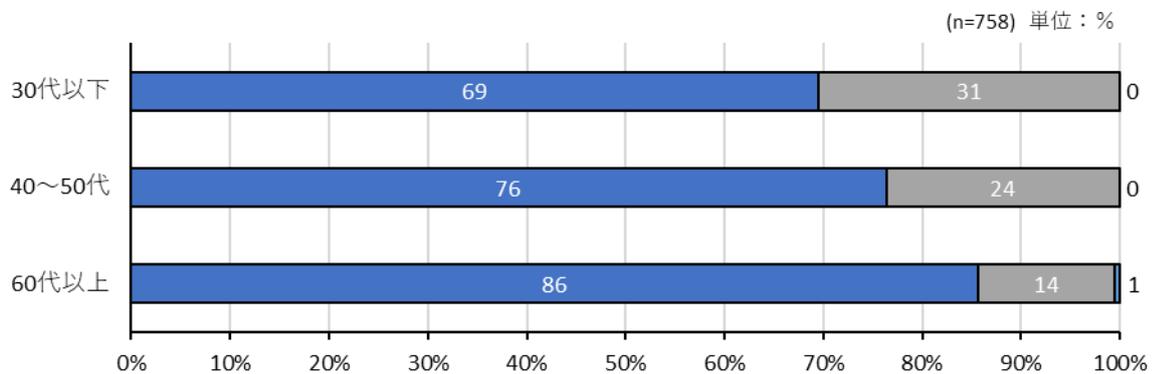
●健康に配慮した食事への思い(単数回答)



■全体



■年代(3区分)別

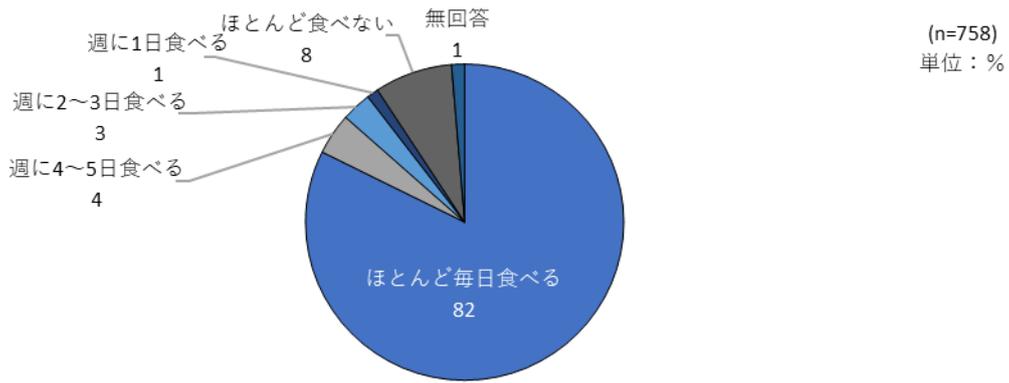


「はい」の割合が約8割

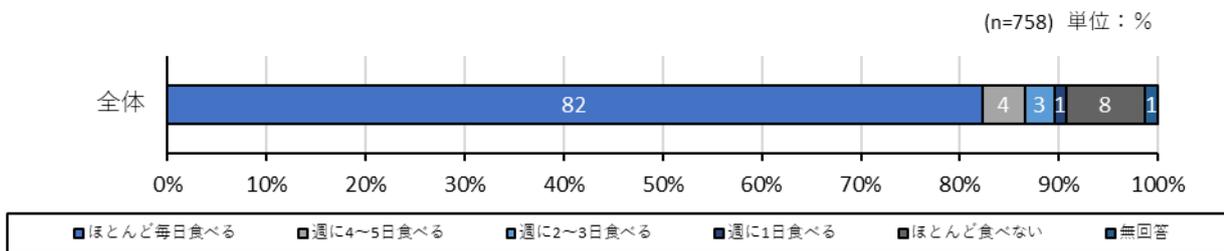
- ・健康に配慮した食事への思いについてみると、「はい」が78%で約8割となっている。
- ・年代3区分別にみると、『60代以上』の「はい」が86%と他の年代と比べて高くなっている。

問23 ふだん朝食を食べていますか？（回答は1つだけ）

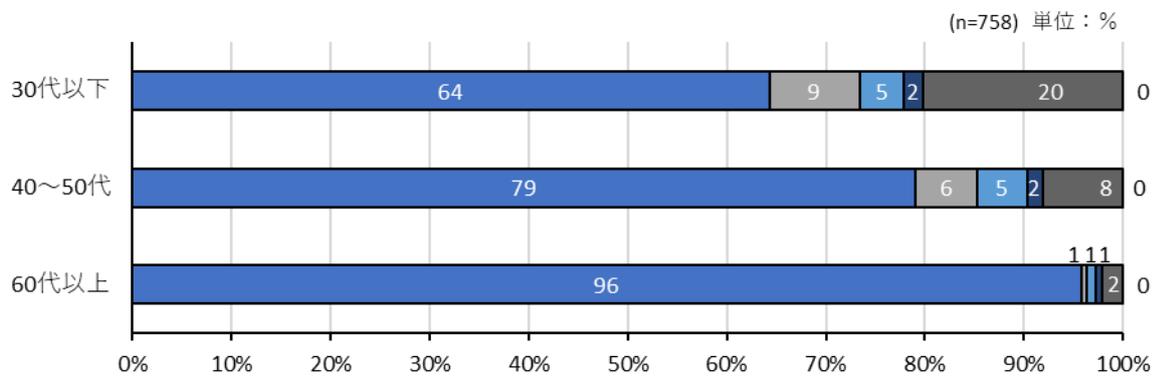
●朝食摂取の有無（単数回答）



■全体



■年代（3区分）別

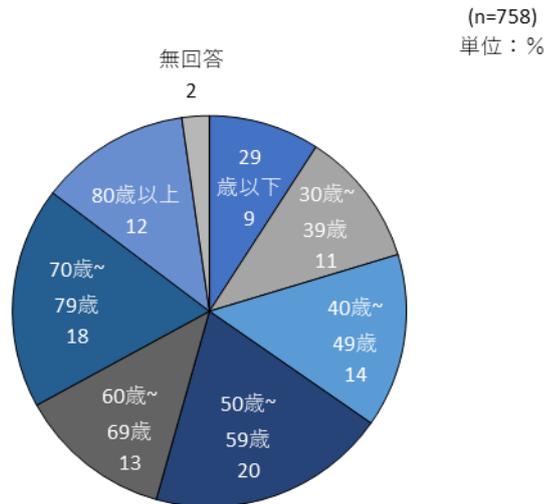


「ほとんど毎日食べる」の割合が約8割

- ・朝食摂取の有無についてみると、「ほとんど毎日食べる」が82%と最も高く、次いで「ほとんど食べない」が8%、「週に4～5日食べる」が4%の順となっている。
- ・年代3区分別にみると、『60代以上』の「ほとんど毎日食べる」が96%と他の年代と比べて高くなっている。

問24 あなたの年齢をお答えください。（回答は1つだけ）

●年齢（単数回答）

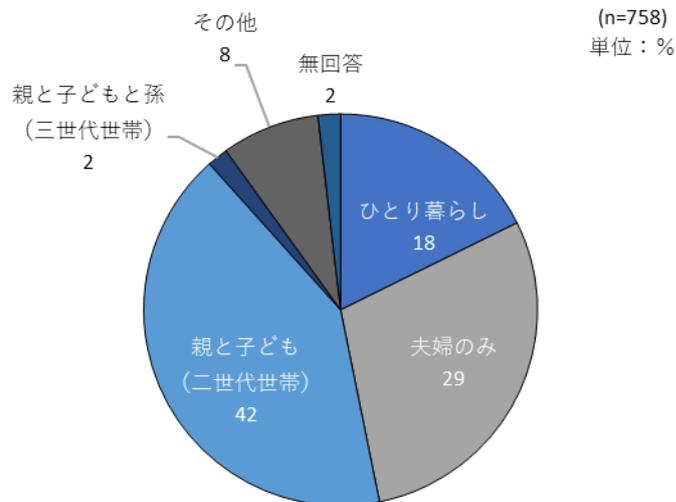


「50歳～59歳」の割合が2割

- ・年代についてみると、「50歳～59歳」が20%と最も高く、次いで「70歳～79歳」が18%、「40歳～49歳」が14%の順となっている。

問25 あなたの家族構成についてお伺いします。（回答は1つだけ）

●家族構成（単数回答）

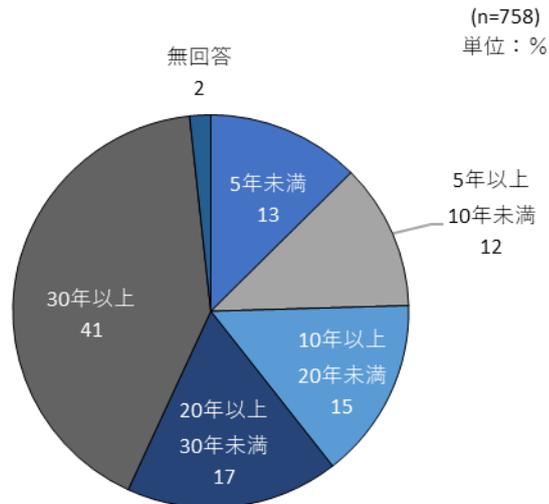


「親と子ども（二世世代世帯）」の割合が約4割

- ・家族構成についてみると、「親と子ども（二世世代世帯）」が42%と最も高く、次いで「夫婦のみ」が29%、「ひとり暮らし」が18%の順となっている。

問26 城東区にお住まいになられてどれくらいになりますか。(回答は1つだけ)

●居住年数 (単数回答)

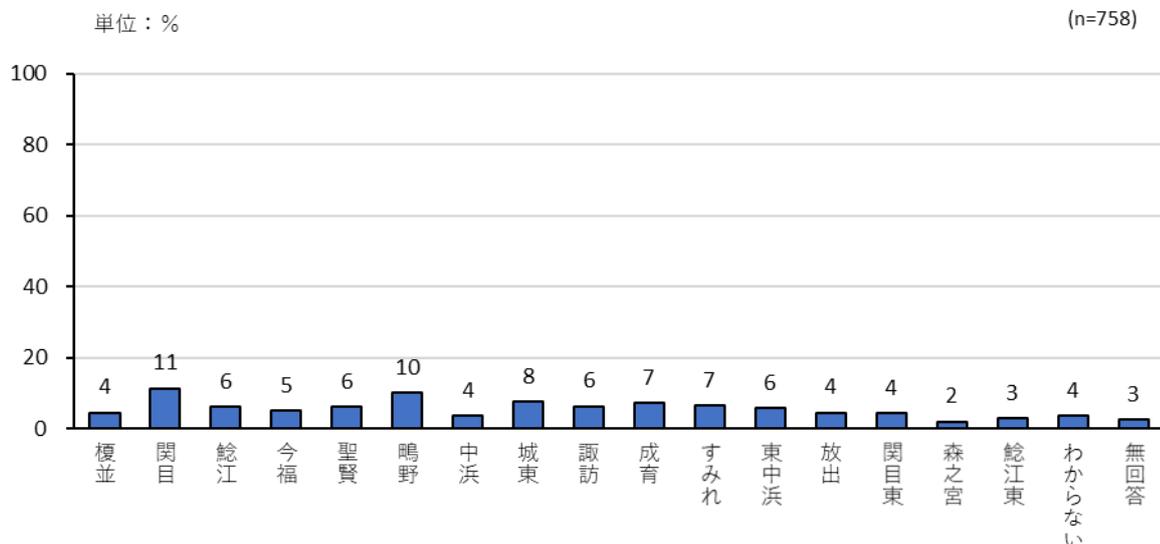


「30年以上」の割合が約4割

・居住年数についてみると、「30年以上」が41%と最も高く、次いで「20年以上30年未満」が17%、「10年以上20年未満」が15%の順となっている。

問27 お住まいの地域 (小学校区) はどちらですか。(回答は1つだけ)

●お住まいの地域 (単数回答)



「関目」の割合が約1割

・お住まいの地域についてみると、「関目」が11%と最も高く、次いで「鴨野」が10%、「城東」が8%の順となっている。